

No.	物質名				回答欄			参考事項								
	基準物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名 (使用しているものは全て記入)	基準物質毎の合計使用量 (kg)	コメントおよび 資料工業会への質問	実地調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項 原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
324	チーズ	Cheese		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)を加工して得られたチーズ							
325	チヂタケ	Chichitake		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				ベニタケ科のチヂタケ <i>Lactarius volemus</i> Fr.			子実体				
326	チャイブ	Chive		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		セイヨウアサツキ、エゾネギ		ユリ科のエゾネギ <i>Allium schoenoprasum</i> Linne	<i>A. schoenoprasum</i> はChiv、Chives又はCivetと呼ばれる。		全草	182.10: Chives	27: Chive, Civet		
327	チャービル	Chervil		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				セリ科のチャービル <i>Anthriscus cerefolium</i> Hoffmann (= <i>Scandix cerefolium</i> Linne; <i>Chaerophyllum cerefolium</i> (L.) Schinz) 又は <i>Myrrhis odorata</i> Scopoli	<i>A. cerefolium</i> はGarden chervil、Salad chervil又はLeaf chervilと呼ばれる。 <i>M. odorata</i> はSweet chervil、Sweet cicely又はGarden myrrhと呼ばれる。		茎葉	182.10: Chervil 182.20: Chervil	50: Chervil 298: Sweet chervil	2279: Chervil	
328	チャンパカ	Champac		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		キンコウボク、キンコウボク		モクレン科のキンコウボク <i>Michelia champaca</i> Linne 又は <i>Genkovoque</i> W. alba de Candolle	<i>M. champaca</i> はChampac <i>Michelia</i> と呼ばれる。		花、葉、樹皮	289: Champac	3950: <i>Michelia</i> alba oil		
329	チュベローズ	Tuberose	月下香	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				ヒガンバナ科のグクカク <i>Polyanthes tuberosa</i> Linne	<i>P. tuberosa</i> はCommon Tuberoseと呼ばれる。		花	182.20: Tuberose	354: Tuberose	3084: Tuberose oil	
330	チョウセンゴミン	Chosengonishi		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				ウリ科のチョウセンゴミン <i>Schisandra chinensis</i> Baillon			果実				
331	チラータ	Chirata		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		センブリ		リンドウ科の <i>Swertia chirata</i> Buchanan-Hamilton 又は <i>S. japonica</i> Makino	<i>S. chirata</i> はChirata、Indian Chiratta 又は <i>Chiratta herb</i> と呼ばれる。 <i>S. japonica</i> はセンブリと呼ばれる。	キツネノマゴ科の <i>Andrographis paniculata</i> Nees も <i>S. chirata</i> と同じ目的で使用されることがある(CE 107 参照)。	根と茎葉	172.510: Chirata	440: Indian chiretta; Chiratta herb; Chirata		
332	ツクシ	Tsukushi, Fern-ally		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				トクサ科のスギナ <i>Equisetum arvense</i> Linne	<i>E. arvense</i> はHorsetail、Field Horsetail、又は <i>Bottlebrush</i> と呼ばれる。スギナの節子葉を特にツクシという。		節子葉及び茎葉				
333	ツケモノ	Pickled products	漬物	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		キムチ ザーサイ チャツネ ピクルス 粕漬 奈良漬		野菜、果実、魚介、鳥獣肉などの漬物		野菜、果実、魚介、鳥獣肉などを塩、みそ、しょうゆ、酢、酒、こしょう、米ぬかなどで作った漬床(ツケドコ)、あるいは調味液に漬込んだ食品。乾物とともに最も基本的な食品加工法を用いたものである。漬物の種類や材料は多種多様であるが、材料別には野菜が最も多く、魚貝類が次に続く。漬床または漬液によって漬漬、みそ漬、酢漬、しょうゆ漬、かす漬、せろじ漬、からし漬、ぬか漬などに分けられる。外国の漬物では韓国のキムチ、中国のザーサイ、インドのチャツネ、欧米のピクルス、ザウアークラウトなどがある。					
334	ツタ	Ivy		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				ウコギ科のセイヨウキツタ <i>Hedera helix</i> Linne	<i>H. helix</i> はCommon Ivy 又は <i>English Ivy</i> と呼ばれる。		全草				
335	ツバキ	Camellia	カメリア	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		サザンカ		ツバキ科のツバキ <i>Camellia japonica</i> Linne 又は <i>Sasanqua</i> C. sasangua Thunberg	<i>C. japonica</i> はCommon camellia 又は <i>Rose camellia</i> と呼ばれる。		花又は種子				
336	ツユクサ	Tsuyukusa		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				ツユクサ科のツユクサ <i>Commelina communis</i> Linne			茎葉				
337	ツリガネニンジン	Tsuriganeninjin		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				キキョウ科のツリガネニンジン <i>Adenophora triphylla</i> A. de Candolle var. <i>japonica</i> Hara (= <i>A. triphylla</i> A. DC. var. <i>tetrasphylla</i> Makino; <i>A. triphylla</i> (Thunb.) A. DC. subsp. <i>apericampanulata</i> Kitamura)、サイヨウニンジン <i>A. triphylla</i> A. de Candolle 又は <i>マルバニンジン</i> <i>A. stricta</i> Miquel	<i>A. triphylla</i> var. <i>japonica</i> は、ツリガネソウと呼ばれる。		根				
338	ツルドクダミ	Tsurudokudami		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				タデ科のツルドクダミ <i>Polygonum multiflorum</i> Turczaninow (= <i>Polygonum multiflorum</i> Thunberg et Murray)			根				
339	ディアタング	Deertongue	リアトリス	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—				キク科のニオイリアトリス <i>Trifolia odoratissima</i> Cassini (= <i>Liatris odoratissima</i> Willdenow)	<i>T. odoratissima</i> はDeer's tongue、Vanilla plant 又は <i>Vanilla trillisa</i> と呼ばれる。		葉	262: Deertongue			
340	チイスル	Thistle	キバナアザミ	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエーの区別に注意!	—		サントリソウ		キク科のサントリソウ <i>Oniscus benedictus</i> Linne (= <i>Centaurea benedicta</i> L.; <i>Carduus benedictus</i> (L.) Authors)	<i>C. benedictus</i> は、キバナアザミ、Blessed thistle 又は <i>Holy thistle</i> と呼ばれる。		茎葉、花、果実	172.510: Thistle, blessed (holy thistle)	144: Holy thistle		

物質名				回答欄			参考事項									
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび原料工業会への質問	実効調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
341	ディタニー	Dittany			—				ミカン科のヨシハシハクセン <i>Dittannus albus</i> Linno. ハクセン <i>D. dasycarpus</i> Turczaninow (= <i>D. albus</i> L. esp. <i>D. dasycarpus</i> (Turczaninow) Kitagawa) 又は <i>D. angustifolium</i> G. Don	<i>D. albus</i> は White dittany と呼ばれる。	本項の植物の分類については、引用文献によって、その学名又は和名に違いがみられる。	全草又は根	172.510: Dittany (fraxinella) roots	175: White dittany		
342	ディル	Dill	イノンド		—				セリ科のイノンド <i>Anethum graveolens</i> Linno (= <i>Peucedanum graveolens</i> Benthem et Hooker) 又は <i>A. sowa</i> Kurz	<i>A. sowa</i> は Indian dill 又は Sowa と呼ばれる。	CFR(FDA)及び有用事典では <i>A. graveolens</i> と <i>A. sowa</i> を同一としている。	果実、種子、茎葉又は全草	172.510: Dill Indian 184:10282: Dill and its derivative	42: Dill	2382: Dill 2383: Dill herb oil 2384: Dill seed, Indian	
343	デーツ	Date palm	ナツメヤシ		—				ヤシ科のナツメヤシ <i>Phoenix dactylifera</i> Linno	<i>P. dactylifera</i> は Edible date 又は Date tree と呼ばれる。	果実	329: Date palm				
344	テンダイヤウ	Lindera root			—				クスノキ科のテンダイヤウ <i>Lindera strychnifolia</i> (Siebold et Zuccarini) Fernandez-Villar (= <i>Benzoin strychnifolia</i> O.Kuntze)			根				
345	テンマ	Tenna			—			オニノヤガラ	ラン科のオニノヤガラ <i>Gastrodia elata</i> Blume	<i>G. elata</i> は スズビノアシ、中国名で天麻とも呼ばれる。		塊茎				
346	テンリョウヤ	Tenryocha			—				バラ科の <i>Rubus suavisissimus</i> S. Lee			茎葉				
347	トウガラシ	Capsicum	カプシカム		—			タカのツメ ヤラベノ ハバノホ	ナス科のトウガラシ <i>Capsicum annuum</i> Linno. キダチトウガラシ <i>C. frutescens</i> Linno 又は その他近縁植物	<i>C. annuum</i> は Cayenne pepper, Chillies, Paprika 又は Red pepper と呼ばれる。 <i>C. frutescens</i> は Chili pepper, Cayenne pepper, Chillies 又は Red pepper と呼ばれる。	【原料】の項には外観も香味も異なる多くの変種があり、完全な分類は難しいが、大別すると次のグループに分かれる。(1) みみは丸、丸形のものに代表される辛みの強いもの。(2) ハシリカなどに代表される辛みは少ないが質の良いもの。一般に「ハシリカ」と呼ばれるものはカロチノイド色素の含有が非常に少ない。③ シンノウガラシ、ピーマンなどに代表される。辛味は殆ど無くビタミンCが多く、緑黄野菜として利用されるもの。本書では、③に分類されるものは別項の「果実」に包含され、「トウガラシ」には含まれない。(原料)の項に示した近縁植物としては次のものがある。上記③に属するものとして、 <i>C. annuum</i> L. var. <i>condidens</i> Link; Tabasco pepper; <i>C. annuum</i> L. var. <i>pavov-acuminatum</i> Makino; タカノツバ、 <i>C. annuum</i> L. var. <i>fasciculatum</i> Link; マツサ、 <i>C. annuum</i> L. var. <i>longum</i> Sendtner; ナガミトウガラシ、 <i>Chile paspas</i> などがある。②に属するものとして、 <i>C. annuum</i> L. var. <i>umatum</i> Paul (Peranto 又は Paprika と呼ばれている) など、 <i>C. annuum</i> L. の変種(雑種)がある。欧野園でトウガラシに <i>C. annuum</i> L. var. <i>annuum</i> の学名を当てている。有用事典では <i>C. annuum</i> と <i>C. frutescens</i> を同一としており、薬用百科によると我が国における栽培種はすべて <i>C. annuum</i> の変種として取り扱っている。	果実又は茎葉	182.10: Capsicum 182.20: Capsicum	107: Capsicum 108: Cayenne pepper, Chillies	2233: Capsicum extract 2234: Capsicum oleoresin 2833: Paprika 2834: Paprika oleoresin 2849: Pepper, red 2265: Cayenne	
348	トウキ	Toki			—				セリ科のトウキ <i>Angelica acutiloba</i> Kitagawa (= <i>Ligusticum acutiloba</i> Siebold et Zuccarini) 又は その他近縁植物	<i>A. acutiloba</i> は、ニホトウキとも呼ばれる。	近縁植物としては、 <i>A. sinensis</i> (oliver) Diels; カラトウキ、 <i>A. uchiyamana</i> Yabe; ニオイウド、 <i>L. hulthenii</i> Fernald; マルバトウキなどがある。	根又は葉				
349	ドウショクブツタンパク	Proteins		ペプトン、ハッコウミエキは別の基原物質加水分解していない原料材料については各基原物質に入れる	動物性蛋白質				畜肉、魚介肉、大豆、小麦などから抽出したタンパク質	畜肉、魚介肉、大豆、小麦など	【原料】の項に示したものの以外に、以下のもも同様に用いられる。(a) 原料に酵素(プロテアーゼ、リパーゼなど)を加え、あるいは微生物(アスペルギルス属、乳酸菌類などの培養を併用して処理したもの、又は酵素処理した加水分解物(ハイ、ハイポ)など。(b) 魚介類(甲殻類を含む)に多量の食塩を加えて腐敗を防ぎながら、自己消化酵素や微生物の酵素の働きで蛋白質を低分子ペプチド、アミノ酸にまで分解させたもの。即ち、魚鱈(魚鱈油)、鰹(鰹油、鰹節)、魚卵(魚卵油)など。これらは菓料(アイスクリーム、アイスキャンデー)などに用いられる。日本の場合は、いしり(いしり)、いかに醤油、はまぐり醤油、かき醤油、ベトナムのニコカム(Nuocnam)、タイのナンプラー、フィリピンのバシス(Basis)、インドネシアのケチャ(ケチャ)、ミャンマーのゼリ(Zermya)、中国の魚露などがある。(c) お肉、いかに肉、うに肉、なまこの肉やまぐり、さば、さけ、ますなどの肉類、さば、鯛などの魚類に食塩に加えて腐敗を防ぎ、強力な酵素の作用により、魚介類を分解させると同時に、(d) 蛋白質を加水分解して生じたペプチドやアミノ酸と糖類を加熱させたもの。これにより生ずる匂いは非常に好ましいものであり、加熱食品の中でも特に貴重されている。プロセッシングパウダーと呼ばれている。	畜肉、魚介肉、大豆、小麦などは加熱処理したものを含む				
350	ドウショクブツクエン	Oil and fats		油脂に加工する前の基原物質はそれぞれの基原物質に入れる(例:ごま、大豆など)	動物性油脂				動物性原料より得られる食用油脂		原料として用いられる油脂には下記のようなものがある。獸脂(豚油、牛油、羊油など、骨髄油も含む)、植物(植物油を含む)、鰹油(鰹油も含む)、鰹油、魚油(イワシ油、サンマ油、ニシン油、タラ油、サケ油、イカ油など)、植物油(大豆油、ナタネ油、綿実油、コム油、トウモロコシ油、ゴマ油、落花生油、ツバキ油、オリーブ油、小豆胚芽油、サフラワー油、ヒマワリ油、アーモンド油、ヤシ油、パーム油、パーム核油、カボック油、カカオ油など)。		172.510: Castor oil		2263: Castor oil 4045: Grape seed extract	
351	トウミツ	Molasses			加水分解していない原料材料については各基原物質に入れる			蔗糖蜜(サトウキビ、ビート)	イネ科のサトウキビ <i>Saccharum officinarum</i> Linno 又は その他近縁植物	アカザ科のサトウダイコン <i>Beta vulgaris</i> Linno var. <i>rapa</i> s. <i>officinum</i> は Sugar cane と呼ばれる。 <i>B. vulgaris</i> は、テンサイ又は Sugar beet と呼ばれる。	サトウキビ <i>S. officinarum</i> L. の近縁植物としては <i>S. robustum</i> Brendes et Jessw. ex Grassl s. <i>spontaneum</i> L. などの、交配種があり、広く栽培されている。	茎より得た糖汁又は糖汁から得た糖汁から蔗糖を採取した糖液の糖液	182.20: Molasses (extract)			

NO.	物質名				回答欄			参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
352	トウモロコシ	Maize	コーン		—				イネ科のトウモロコシ <i>Zea mays</i> Linne	<i>Z. mays</i> は、トウキビ、トウムギ、ナンバン、Cone、Borome 又は Baronia とも呼ばれる。	原料の柱頭(ひげ)は、トウモロコシの毛、トウモロコシの房(ふさ)、Corn silk、Corn tasselsなどと呼ばれる。	果実又は柱頭(ひげ)	184.102&2: Corn silk and corn silk extract	488: Borome, Baronia, Maize	2335: Corn silk	
353	ドクダミ	Dokudami			—				ドクダミ科のドクダミ <i>Houttuynia cordata</i> Thunberg			全草				
354	トチュウ	Tochu			—				トチュウ科のトチュウ <i>Eucommia ulmoides</i> Oliver 又はその他類似植物	<i>Euulmoides</i> は、Chinese gutta percha とも呼ばれる。	類似植物としては、 <i>Euonymus trichocarpus</i> Hayata(ニシキギ科):トガミマサキ、 <i>E. japonicus</i> Thunberg:マサキ、 <i>E. fortunei</i> (Turczaninow) Handel-Mazzetti:ツルマサキ、 <i>E. oxyphyllus</i> Miguel:ツリバナ、 <i>E. sieboldianus</i> Blume :マユミなどがある。	樹皮又は根皮				
355	ドッググラス	Dog grass, Couch grass			—			シバムギ	イネ科のシバムギ <i>Agropyron repens</i> Beauvois(=Triticum repens Linne)	<i>A. repens</i> は、Quack grass, Twitch grass 又は Witch grass とも呼ばれる。		根茎	182.20: Dog grass (quackgrass, triticum)	19: Couch grass	2403: Doggrass extract	
356	トマト	Tomato			—				ナス科のトマト <i>Lycopersicon esculentum</i> Miller (=Solanum lycopersicum Linne)			果実		267: Tomato		
357	ドラゴンブラッド	Dragon's blood			—				ヤシ科のキングツル <i>Daemonorops ruber</i> Martius (=D. draco Blume) 又はその他近縁植物	<i>D. ruber</i> は、Dragon's blood palm とも呼ばれる。	近縁植物としては、 <i>D. propinquus</i> Beccari, <i>D. didymophyllus</i> Beccari, <i>D. motleyi</i> Becca などが、また、ユリ科の <i>Dracaena cinnabadi</i> Kotschy et Peyr, <i>D. cinnabadi</i> Balfour なども同様に用いられる。	果実から得られる樹脂	172.510: Dragon's blood (dracocubin)	100: Dragon's blood	2404: Dragon's blood extract	
358	ドリアン	Durian			—				パンヤ科のドリアン <i>Durio zibethinus</i> Linne		牧野図鑑及び有用事典ではドリアンに <i>D. zibethinus</i> Murray を当てている。	果実				
359	トリュフ	Truffle			—				カイクキノ科のトリュフ <i>Tuber melanosporum</i> Vitt. に代表される食用 Tuber 属	<i>T. melanosporum</i> は Truffe とも呼ばれる。		子実体				
360	トルーバルサム	Tolu balsam			—				マメ科の <i>Myroxylon balsamum</i> Druce (= <i>Toluifera balsamum</i> Miller, <i>M. toluifera</i> H. B. et K.)	<i>M. balsamum</i> Tolu 又は Balsam of Tolu とも呼ばれる。		樹脂	172.510: Tolu	297: Tolu balsam tree	3069: Tolu balsam extract 3070: Tolu balsam gum	
361	トンカ	Tonka beans	トンコ		—				マメ科のトンカマメ <i>Dipteryx odorata</i> Willdenow	<i>D. odorata</i> は Dutch Tonka, Tonquin bean とも呼ばれる。		種子	189.1030(食品に使用禁止項目): tonka beans and extract of tonka beans	178: Tonquin bean		
362	ナギナタコウジュ	Naginatakouju			—				シソ科のナギナタコウジュ <i>Elsholtzia ciliata</i> Hylander (= <i>E. patini</i> Garcke)			全草				
363	ナシ	Pear	ペア		—				バラ科のナシ <i>Pyrus pyrifolia</i> Nakai (= <i>P. serotina</i> Rehder; <i>P. montana</i> Nakai), セイヨウナシ <i>P. communis</i> Linne (= <i>P. domestica</i> Moench) 又はこれらの交配種			果実		384: Pear tree		
364	ナスターシャム	Common nasturtium			—				ノウゼンハレン科のノウゼンハレン <i>Tropaeolum majus</i> Linne	<i>T. majus</i> はキレンク、Garden Nasturtium, Large Indian Cress とも呼ばれる。		全草				
365	ナッツ	Nut	アーモンド、カシューナッツ、クリ、クルミ、ココナッツ、ピスタチオ、ヘーゼルナッツは除く	アーモンド、カシューナッツ、クリ、クルミ、ココナッツ、ピスタチオ、ヘーゼルナッツは除く	—			マカダミアナッツ	ヤマゴザン科のマカダミア <i>Macademia ternifolia</i> F. Mueller など、マツ科のチョウセンマツ <i>Pinus koraiensis</i> Siebold et Zuccarini など		[原料]の項に挙げたもの以外に、次の植物の種子も同様に使用される。 <i>Bavillea excelsa</i> Humboldt et Bonpland (サザリバナ科): ブラジルナットノキ、 <i>Carya pecan</i> Engler et Graebner (クルミ科): ペカン、 <i>Torreya nucifera</i> (Linne) Siebold et Zuccarini (イチイ科): カヤ、 <i>Asculus turbinata</i> Blume (トチノキ科): トチノキ	種子、堅果、核果			4385: Pecan shell flour	
366	ナットウ	Natto	アズキ、ダイズ、タマリンド、ナットウ、ビーナッツ、フェネグリーク、マメの区別に注意!	アズキ、ダイズ、タマリンド、ナットウ、ビーナッツ、フェネグリーク、マメの区別に注意!	—				マメ科のダイズ <i>Glycine max</i> Merrill を精豆菌 <i>Bacillus natto</i> Sawamura により発酵させたもの							
367	ナツメ	Jujube			—			サネブトナツメ	クロウメモドキ科のナツメ <i>Zizyphus jujuba</i> Miller var. <i>inermis</i> Rehd. (= <i>Z. sativa</i> Gaertner; <i>Z. vulgaris</i> Lamarck) 又はサネブトナツメ <i>Z. jujuba</i> Miller var. <i>spinosa</i> H. H. Hu	<i>Z. jujuba</i> は Common Jujube, Chinese Jujube とも呼ばれる。		果実				

NO.	物質名				回答欄			参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質名の合計使用量(kg)	コメントおよび原料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
368	ナツメグ	Nutmeg, Mace	ニカツク、メース		—				ニクズク科のニクズク <i>Myristica fragrans</i> Houttuyn (= <i>M. moschata</i> Thunberg, <i>M. officinalis</i> Linne f., <i>M. aromatica</i> Lamarck) 又はその近縁植物	<i>M. fragrans</i> は Common Nutmeg 又は Banda Nutmeg と呼ばれる。	種子の核仁をニクズク(ナツメグ, Nutmeg)、仮種皮をニクズク花(メース, Mace)と呼ぶ。 〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては次のものなどがある。 <i>M. succedanea</i> Blume, <i>M. argentea</i> Warburg : Long nutmeg, New Guinea nutmeg, Papuan nutmeg, <i>M. malabarica</i> Lamarck  などがある。	種子の核仁、仮種皮	182.10: Mace; Nutmeg 182.20: Mace; Nutmeg	296: Nutmeg tree	2652: Mace 2653: Mace oil 2654: Mace oleoresin 2782: Nutmeg 2783: Nutmeg oil	
369	ナadeshiko	Nadeshiko			—			セキテク	ナデシコ科のナデシコ <i>Dianthus superbus</i> Linne var. <i>longicalycinus</i> Williams 又はセキテク <i>D. chinensis</i> Linne	<i>D. superbus</i> はカワラナデシコ、ヤマトナデシコとも、 <i>D. chinensis</i> はカワナデシコ、トウナデシコ、Chinese Pink, Rainbow Pink, Indian Pink とも呼ばれる。		全草				
370	ナメコ	Nameko			—				モエギタケ科のナメコ <i>Pholiota nameko</i> Ito et Imai, スメリスギタケ <i>P. adposa</i> Fr. 又はツツエ <i>P. mutabilis</i> (Schaef.)	<i>P. nameko</i> はナメスギタケとも呼ばれる。		子実体				
371	ナラタケ	Naratake			—				キシメジ科のナラタケ <i>Armillariella mellea</i> (Fr.) Karsten	<i>A. mellea</i> はハリガタケ、Honey Mushroom, Shoestring Mushroom, Honey agaric とも呼ばれる。		子実体				
372	ナンテン	Nanten			—				メギ科のナンテン <i>Nandina domestica</i> Thunberg	<i>N. domestica</i> は <i>Nandina</i> 又は Sacred Bamboo と呼ばれる。		茎葉				
373	ニアウリ	Ti-tree			—			ティーツリー	フトモモ科の <i>Malealeuca viridiflora</i> Gaertner, <i>M. alternifolia</i> Cheek, <i>M. linearifolia</i> Smith など(別掲のヤブチを除く)	<i>M. linearifolia</i> は Ti-tree 又は Tea-tree とも呼ばれる。	〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては、 <i>M. viridiflora</i> Gaertner : Australian broad leaved tea tree, <i>M. alternifolia</i> Cheek : Narrow leaved tea tree, <i>Leptospermum citratum</i> Forst : Ti-tree, Tea-trees などがある。 <i>M. viridiflora</i> Gaertner でニューカレドニアに産するものをニアウリ (Niaouli) と呼び、同属の植物は一般的にティーツリー (Ti-tree) と呼ばれる。	枝葉	260,277: Tea-Tree; Ti-Tree 2715: Malealeuca alternifolia Cheek	3902: Tea tree oil		
374	ニューサンキヤンバイヨウエキ	Cultured lactic acid bacteria solution	乳酸菌培養液		—				乳酸菌類 ( <i>Streptococcus lactis</i> ; <i>Lactobacillus bulgaricus</i> 等)			培養液	184.10848: Starter distillate		2173: Butter starter distillate	
375	ニレ	Elm	エルム		—				ニレ科の <i>Ulmus fulva</i> Mehuus, アキニレ <i>U. parvifolia</i> Jacquin 又はその他の <i>Ulmus</i> 属	<i>U. fulva</i> は Sweet elm, Slippery elm 又は Indian elm などと呼ばれる。 <i>U. parvifolia</i> は Chinese elm と呼ばれる。		樹皮	464: Slippery elm			
376	ニンジン	Carrot	キャロット		—				セリ科のニンジン <i>Daucus carota</i> Linne			種子又は根	182.20: Carrot	173: Carrot	2244: Carrot seed oil	
377	ニンニク	Garlic	ガーリック		—				ユリ科のニンニク <i>Allium sativum</i> Linne (= <i>A. sativum</i> var. <i>pakistanense</i> F. Maekawa)		ギョウジャニンニク <i>A. victorialis</i> Linne var. <i>platyphyllum</i> Makino も同様の目的で使われることがある。	鱗茎	184.10317: Garlic and its derivatives	26: Garlic	2508: Garlic oil	
378	ネズミモチ	Nezumimochi			—				モクセイ科のネズミモチ <i>Ligustrum japonicum</i> Thunberg 又はトウネズミモチ <i>L. lucidum</i> Aiton	<i>L. japonicum</i> はタマソノバキ、Japanese Privet と呼ばれ、 <i>L. lucidum</i> は Glossy Privet, Chinese Privet と呼ばれる。		果実				
379	ネトル	Nettle	イラクサ		—				イラクサ科の <i>Urtica dioica</i> Linne	<i>U. dioica</i> は Common nettle 又は Stinging Nettle と呼ばれる。		葉	468: Common nettle			
380	ネムノキ	Nemunki, Silk tree			—				マメ科のネムノキ <i>Abutilon julibrissin</i> Durazzini	<i>A. julibrissin</i> はネム、ネムノキ、コウカ、Pink Siris と呼ばれる。		樹皮				
381	ノットグラス	Knotgrass	ニワヤナギ		—			ミチヤナギ	タデ科のミチヤナギ <i>Polygonum aviculare</i> Linne 又はイブキトラノオ <i>Bistorta major</i> S. F. Gray var. <i>nitens</i> Hara (= <i>P. bistorta</i> Linne ; <i>B. vulgaris</i> Hill) 又は <i>P. dimetorium</i> Linne	<i>B. major</i> は Bistort, Snakeweed と呼ばれる。 <i>P. dimetorium</i> は Desert-knot grass と呼ばれる。		全草又は根		356: Bistort 357: Desert-knot grass		
382	ノリ	Nori, Laver	海苔		—				アオサ科のボウアオノリ <i>Enteromorpha intestinalis</i> Link、ウシケノリ科のスサビノリ <i>Porphyra yezoensis</i> Ueda、アマノリ <i>P. tenera</i> Kjellman など	<i>P. tenera</i> はアサクサノリとも呼ばれる。	その他の原料植物には以下のものがある。 <i>E. compressa</i> : ヒラアオノリ, <i>E. prolifera</i> : スジアオノリ, <i>P. suborbiculata</i> : マルバアオノリ	葉状体	184.10121: Red algae			
383	バイオレット	Violet	スミレ		—				スミレ科のニオイスミレ <i>Viola odorata</i> Linne、サンシキスミレ <i>V. tricolor</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>V. odorata</i> は Sweet violet, Blue violet 又は English violet と呼ばれ、 <i>V. tricolor</i> は Pansy, Wild pansy と呼ばれる。	〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては <i>V. calcarata</i> : Violet, Swiss, <i>V. canis</i> : Dog's violet などがある。	葉又は花	172.510: Pansy; Violet, Swiss 182.20: Violet flowers; Violet leaves; Violet leaves absolute	481: Dog's violet 482: Blue violet 483: Wild pansy	3110: Violet leaf, concrete; Violet leaves absolute	
384	パイナップル	Pineapple			—				パイナップル科のパイナップル <i>Ananas comosus</i> Merril (= <i>A. sativus</i> Shultes; <i>Bromelia comosa</i> Linne; <i>Ananassa sativus</i> Lindley) 又はその変種	<i>A. comosus</i> はアナナス、マツリンゴとも呼ばれる。		果実	36: Pineapple			

NO.	物質名				回答欄			参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
385	ハイビスカス	Hibiscus, Roselle	ローゼル		—				アオイ科のロゼル <i>Hibiscus sabdariffa</i> Linne	<i>H. sabdariffa</i> は <i>Jamaica sorrel</i> , <i>Red sorrel</i> とも呼ばれる。		萼と総苞片	172.510: Roselle	229: Red sorrel		
386	麦芽	Malt	モルト		—			イネ科のオオムギ、シジョウオオムギ又はその他の穀類の発芽種子	イネ科のオオムギ <i>Hordeum vulgare</i> Linne, シジョウオオムギ <i>H. vulgare</i> Linne var. <i>vulgare</i> 又はその他の穀類の発芽種子	<i>H. vulgare</i> は <i>Barley</i> と呼ばれる。	(原料)の項に挙げたオオムギ以外に、 <i>H. distichon</i> Linne: ヤバネムギ、ビール麦、二条大麦、 <i>Avena sativa</i> Linne: エンバク、オーテムギ、マカラスムギ、 <i>Secale cereale</i> Linne: ライムギ、黒麦などの発芽種子も同様に用いられる。	発芽種子	184.10443a: Malt 184.10445: Malt syrup(malt extract)			
387	ハコベ	Hakobe, Common chickweed			—				ナデシコ科のハコベ <i>Stellaria neglecta</i> Weihe 又はウシハコベ <i>S. aquatica</i> Scopoli (= <i>Myosoton aquaticum</i> (Linne) Moench, <i>Cerastium aquaticum</i> Linne)	<i>S. neglecta</i> はミドリハコベ、ハコベラ、アサシラゲとも呼ばれる。		全草				
388	バシクルモン	Basikurumon			—				キョウチクトウ科のバシクルモン <i>Apocynum venetum</i> (Linne) var. <i>basikurumon</i> (Hara) Hara 又は <i>A. venetum</i> Linne (= <i>Trachomitum venetum</i> (L.) Woodson)	<i>A. venetum</i> var. <i>basikurumon</i> はオシロノウとも呼ばれる。 <i>A. venetum</i> は <i>Dogbane</i> 又は <i>Kendyr</i> とも呼ばれる。	<i>A. venetum</i> の和名をトウバシクルモン(別名、ヒナキョウチクトウ)としている文献もある。中国では、 <i>A. venetum</i> を羅布麻、紅麻、沢漆麻などと呼ぶ。	茎葉				
389	バジル	Basil	メボウキ		—				シソ科のメボウキ <i>Ocimum basilicum</i> Linne 又は <i>O. minimum</i> Loureiro	<i>O. basilicu</i> はバジリコ、Common Basil, Sweet Basil 又は <i>Garden Basil</i> , <i>O. minimum</i> は <i>Bush Basil</i> と呼ばれる。		茎葉又は花	182.10: Basil bush; Basil sweet 182.20: Basil	308: Sweet basil	2118: Basil 2119: Basil absolute; Basil oil 2120: Basil oleoresin	
390	ハス	Lotus			—			レンコン	スイレン科のハス <i>Nelumbo nucifera</i> Gaertner (= <i>Nelumbium speciosum</i> Willdenow; <i>Nelumbium nelumbo</i> (Linne) Druce)	<i>N. nucifera</i> はハナスとも呼ばれる。		果実、葉又は地下茎				
391	ハスカップ	Hasukappu			—				スイカズラ科のクロミノウグイスカズラ <i>Lonicera caerulea</i> Linne var. <i>emphylocalyx</i> Nakai 又はケヨミ <i>L. caerulea</i> Linne var. <i>edulis</i> Regel			果実				
392	パースニップ	Parsnip	アメリカボウフウ		—				セリ科のアメリカボウフウ <i>Pastinaca sativa</i> Linne			根	322: Parsnip			
393	パセリ	Parsley	オランダゼリ		—				セリ科のパセリ <i>Petroselinum crispum</i> Nyman (= <i>Apium petroselinum</i> Linne; <i>P. sativum</i> Hoffmann)			種子、茎葉又は根	182.10: Parsley 182.20: Parsley	328: Parsley	2835: Parsley 2836: Parsley leaf oil 2837: Parsley oleoresin	
394	バター	Butter			—			ギー	家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)の乳脂肪を攪拌し練成して得られたもの							
395	バターオイル	Butter oil			—				家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)から得られたバターの油相部	無水バター脂肪とも呼ばれる。						
396	バターミルク	Butter milk			—				家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)を加工してクリームからバターを製造する際に生じるバター粒以外のもの		バターミルクは、牛乳の処理工程でクリームからバターを製造する時に分かれる液状部分で、副産物の一つである。					
397	バーチ	Birch	カバノキ		—				カバノキ科の <i>Betula lenta</i> Linne 又はその他の近縁植物	<i>B. lenta</i> は <i>Black birch</i> , <i>Cherry birch</i> , <i>Sweet birch</i> とも呼ばれる。	(原料)の項に挙げた近縁植物としては <i>B. alba</i> Linne: ホワイトバーチ, <i>Sweet birch</i> , <i>B. pendula</i> Roth, <i>B. platyphylla</i> Sukat. var. <i>japonica</i> Hara: シラカバ, <i>Japanese white birch</i> などがある。	枝葉又は樹皮	88: Sweet birch 89: Wintergreen; Sugar birch	2154: Birch sweet oil		
398	ハチミツ	Honey	ハネー		—				ミツバチ科のヨーロッパミツバチ <i>Apis mellifera</i> Linne 又はトウヨウミツバチ <i>A. indica</i> Radestzkowski がその巣に集めたハチミツ					Appendix I - I		
399	パチュリー	Patchouli	パチョリ		—				シソ科のパチョリ <i>Pogostemon cabin</i> Bentham (= <i>P. patchouli</i> Palletet) 又は <i>P. heyneanus</i> Bentham (= <i>P. patchouli</i> Hooker f. non Palletet)			茎葉	172.510: Patchouly	353: Patchouli	2838: Patchouli oil	

NO.	物質名				回答欄			参考事項							
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実験調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の精足	部位	CFR	CE	FEMA
400	ハッカ	Com-mint, Japanese mint		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエイの区別に注意!	-				シソ科のハッカ <i>Mentha arvensis</i> Linne var. <i>piperascens</i> Malinv. (=M. haplocalyx Briquet var. <i>piperascens</i> (Malnevud) Wu et L.)	M. arvensisはメグサ、Field mintとも呼ばれる。		茎葉又は全草		492: Com-mint	4219: Mentha arvensis oil
401	バックビーン	Buckbeans			-				ミツガシワ科のミツガシワ <i>Menyanthes trifoliata</i> Linne	M. trifoliata はMarsh Trefoil, Bogbeanとも呼ばれる。		茎葉	172.510: Buckbean leaves	257: Marsh trefoil	
402	ハッコウシユ	Fermented alcoholic beverages	発酵酒						ワイン、シードル、マラスキーノ、シェリー、ビール、清酒、ミリンなど	ワイン、シードル、マラスキーノ、シェリー、ビール、清酒、ミリンなどの発酵酒					
403	ハッコウニユウ	Fermented milk	発酵乳	ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニユウ、ホエイの区別に注意!	-				ヨーグルト、ケフィール、アシドフィルスミルク、ピフィズミルク、鳥乳酒	家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)を発酵して得られた発酵乳	発酵乳には、ヨーグルト、ケフィール、アシドフィルスミルク、ピフィズミルク、鳥乳酒、及び各種乳酸菌飲料などがある。				
404	ハッコウミエキ	Fermented seasoning solution	発酵味液	大豆、小麦などを加水分解した「味液」はドウショクブツタンパクシツツに入れる	-			魚醤 ニョクマム ナンブラー	味液(大豆、小麦などを加水分解した「味液」はドウショクブツタンパクシツツに入れる)						
405	パッションフルーツ	Passion fruit	クダモノケイソウ	大豆、小麦などを加水分解した「味液」はドウショクブツタンパクシツツに入れる	-				トケイソウ科のクダモノケイソウ <i>Passiflora edulis</i> Sims, チャボトケイソウ <i>P. incarnata</i> Linne. 又は オオナガミクダモノケイソウ <i>P. quadrangularis</i> Linne	<i>P. edulis</i> は Passion fruit 又は Purple granadilla, <i>P. incarnata</i> は May-pop 又は Apricot vine, <i>P. quadrangularis</i> は オオミトケイソウ, Giant granadilla 又は Barbadine とも呼ばれる。	通常、果実を使用した場合はパッションフルーツ、花、葉を使用した場合はパッションフラワーと呼ばれる。	果実、花及び葉	172.510: Passion flower	321: Passion flower	
406	ハツタケ	Hatautake			-				ペニタケ科のハツタケ <i>Lactarius hatsudake</i> N. Tanaka 又は アカハツタケ <i>L. deliciosus</i> Fr.(=L. akahatsu Tanaka)	<i>L. hatsudake</i> は アイタケとも呼ばれる。		子実体			
407	バッファローベリー	Buffaloberry			-				グミ科の <i>Shepherdia argentea</i> Nuttall 又は <i>S. canadensis</i> Nuttall	<i>S. argentea</i> は Silver buffalo-berry, <i>S. canadensis</i> は Russet buffalo-berryとも呼ばれる。		果実			
408	ハトムギ	Job's tears			-				イネ科のハトムギ <i>Coix ma-yuen</i> Roman (=C. laochyma-johi Linne var. <i>mauyuen</i> (Roman.) Stapf)	<i>C. ma-yuen</i> は センコウ、シコウムギ、Adleyとも呼ばれる。	焙煎して用いる場合もある。	種子			
409	ハナスゲ	Hanasuge			-			手毛	ユリ科のハナスゲ <i>Anemarrhena asphodeloides</i> Bunge	<i>A. asphodeloides</i> は カラスノスキとも呼ばれる。		根茎			
410	バナナ	Banana			-				バショウ科のバナナ <i>Musa sapientum</i> Linne 又は (=M. <i>paradisica</i> Linne)、サンジャクバナナ <i>M. nana</i> Loureiro (=M. <i>cavendishii</i> Lambert)	<i>M. sapientum</i> は ミバショウ、セイタカミバショウ、コモンバナナ、 <i>M. nana</i> は テイキヤクミバショウ 及び <i>M. paradisica</i> は リョウリバナナ、リョウリバショウとも呼ばれる。		果実	294: Banana		
411	バニラ	Vanilla	ワニラ		-				ラン科のバニラ <i>Vanilla fragrans</i> Ames(=V. <i>planifolia</i> Andrews)、ニシンのワニラ <i>V. pompona</i> Schiede(=V. <i>grandiflora</i> Lindley) 又は <i>V. tahitensis</i> J. W. Moore		果実(発酵)	182.10: Vanilla 182.20: Vanilla 169.1075: Vanilla extract 169.1078: Concentrated vanilla extract	474: Vanilla	3104: Vanilla 3105: Vanilla extract 3106: Vanilla oleoresin	
412	ハネーサックル	Honeysuckle	スイカズラ		-				スイカズラ科のスイカズラ <i>Lonicera japonica</i> Thunberg 又は <i>L. caepifolium</i> Linne	<i>L. japonica</i> は ニンドウ、Japanese honeysuckleとも呼ばれる。		花又は茎葉	286: Honeysuckle		
413	パパイヤ	Papaya			-				パパイヤ科のパパイヤ <i>Carica papaya</i> Linne	<i>C. papaya</i> は Pawpaw tree, Melon treeとも呼ばれる。		果実	109: Papaw tree		
414	バーベリー	Barberry	メギ		-				メギ科のセイウメギ <i>Berberis vulgaris</i> Linne、メギ <i>B. thunbergii</i> de Candolle、又は ヒロハバビロズ <i>B. amurensis</i> Ruprecht var. <i>japonica</i> Rehder	<i>B. vulgaris</i> 又は European barberry, <i>B. thunbergii</i> は コトリマラス、ヨロイドウシ、Japanese barberryとも呼ばれる。		果実、茎又は根	86: Barberry		
415	ハマゴウ	Hamago			-				クマツヅラ科のニンジンボク <i>Vitex cannabifolia</i> Siebold et Zuccarini、ハマゴウ <i>V. rotundifolia</i> Linne f.(=V. <i>trifolia</i> Linne var. <i>ovata</i> Makino) 又は ミツバハマゴウ <i>V. trifolia</i> Linne	<i>V. rotundifolia</i> は ハマホウ、ハウ、Earth almond、Tiger nutとも呼ばれる。		果実又は茎葉			
416	ハマスゲ	Hamasuge			-				カヤツリグサ科のハマスゲ <i>Cyperus rotundus</i> Linne	<i>C. rotundus</i> は コウブシ、Coco-grass 又は Nut grassとも呼ばれる。		根			
417	ハマナス	Hamanasu, Rugosa rose			-				バラ科のハマナス <i>Rosa rugosa</i> Thunberg	<i>R. rugosa</i> は ハマナシ、Rugosa rose 又は Japanese roseとも呼ばれる。		花			

物質名					回答欄			参考事項								
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質名の合計質量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
418	ハマボウフウ	Hamabofu			-				ゼリ科のハマボウフウ <i>Glehnia littoralis</i> Fr. Schmidt (= <i>Philostera littoralis</i> Benth.)	<i>Glehnia littoralis</i> は ヤオヤボウフウ とも呼ばれる。		根 又は 根茎				
419	ハマメリス	Winter bloom			-				マンサク科のアメリカマンサク <i>Hamamelis virginiana</i> Linne	<i>H. virginiana</i> は Witch-hazel とも呼ばれる。		葉 又は 樹皮		222: Winter bloom, Winter hazel		
420	バラ	Rose	ローズ		-				バラ科のダマスクバラ <i>Rosa damascena</i> Miller 又は その他近縁植物	<i>R. damascena</i> は Damask rose または Red rose とも呼ばれる。	原料の項にあげた近縁植物としては <i>R. alba</i> Linne : White rose <i>R. centifolia</i> Linne : シロハナセイヨウバラ、センティフキアバラ、Cabbage rose、Provence rose <i>R. canina</i> Linne : カニナバラ、Dog rose、Wild dog rose <i>R. gallica</i> Linne : ガリカバラ、French rose などがある。 なお、CEでは <i>R. damascena</i> と <i>R. gallica</i> を同一視している。 カニナバラの偽葉はローズセップと呼ばれる。	182.20: Rose absolute, Rose (otte of roses, attar of roses), 403: Wild dog rose 404: Cabbage rose 405: Red rose 2888: Rose absolute (rose spp.) 2889: Rose oil, Bulgarian, true otto 2890: Rose hips extract 2893: Rose water essence	花 又は 果実			
421	パルマローザ	Palmarosa			-				イネ科のパルマローザ <i>Cymbopogon martinii</i> Stapf, C. <i>martinii</i> (Roxburgh) W. Watson var. <i>motia</i> 又は C. <i>martinii</i> Stapf var. <i>scfia</i>	C. <i>martinii</i> は Rosh grass とも呼ばれる。		茎葉 又は 全草	182.20: Palmarosa	40: Palmarosa	2831: Palmarosa oil	
422	パングナ	Pandanus			-				タコノキ科のタコノキ <i>Pandanus boninensis</i> Warburg, アダン P. <i>tectorius</i> Solander ex Parkins (= P. <i>odoratissimus</i> Linne f., nom. illeg.) 又は その他の <i>Pandanus</i> 属	P. <i>tectorius</i> は Screw-pine とも呼ばれる。		枝葉 又は 花				
423	パンレイシ	Sugar apple, Sweet sop	シャカトウ		-				パンレイシ科のパンレイシ <i>Annona squamosa</i> Linne	A. <i>squamosa</i> は Sweet sop, Sugar apple 又は Custard apple とも呼ばれる。		果実				
424	ヒキオコシ	Hikiokoshi			-				シソ科のヒキオコシ <i>Isodon japonicus</i> Hara 又は その他の近縁植物	I. <i>japonicus</i> は エンメイソウ とも呼ばれる。	原料の項にあげた近縁植物としては I. <i>trichocarpus</i> (Maximowicz) Kudo (= <i>Plectramthus trichocarpus</i> Maximowicz): クロバナヒキオコシ I. <i>hambata</i> Okuyama ex Ohwi: カメヒキオコシ (= カメバソウ) I. <i>shikokianus</i> Hara: ミヤマヒキオコシ I. <i>inflexus</i> Kudo (= P. <i>inflexus</i> Vahl): ヤマハッカ などがある。		茎葉			
425	ヒシ	Hishi, Water chestnut			-				アカバナ科のヒシ <i>Trapa japonica</i> Flerov (= T. <i>bispinosa</i> Roxburgh var. <i>linumai</i> Makino, T. <i>natans</i> var. <i>linumai</i> Makino) 又は その他の <i>Trapa</i> 属	T. <i>japonica</i> は Singhara-nut, Water chestnut とも呼ばれる。	本項の基原植物の分類については、引用文献によってその科名に違いが見られる。	種子 (果実)				
426	ピスタチオ	Pistachio		基原物質「ナッツ」とは区別されています	-				ウルシ科のピスタチオ <i>Pistacia vera</i> Linne	P. <i>vera</i> は Pistachio とも呼ばれる。		種子		351: Pistachio nut tree		
427	ヒソップ	Hyssop	ヤナギハッカ	基原物質「ナッツ」とは区別されています	-				シソ科のヤナギハッカ <i>Hyssopus officinalis</i> Linne			全草	182.10: Hyssop 182.20: Hyssop	235: Hyssop	2589: Hyssop extract 2590: Hyssop extract 2591: Hyssop oil	
428	ヒッコリー	Hickory			-				クルミ科の <i>Carya tomentosa</i> Nutt., C. <i>ovata</i> K. Koch 又は その他の <i>Carya</i> 属	Carya <i>tomentosa</i> は Mockernut, White-heart hickory, C. <i>ovata</i> は Shagbark hickory とも呼ばれる。		樹皮 又は 材	182.20: Hickory bark	113: Hickory	2577: Hickory bark extract 4222: Natural Hickory Smoke Flavor	
429	ピーナッツ	Peanut	ラッカセイ	アズキ、ダイズ、タマリンド、ナットウ、ピーナッツ、フェネグリーク、ママの区別に注意!	-		ナンキンマメ	マメ科のナンキンマメ <i>Arachis hypogaea</i> Linne	A. <i>hypogaea</i> は ラッカセイ、トウジンマメ、Groundnut、Goiber とも呼ばれる。			種子 又は 種皮	182.40: Peanut stearine	54: Arachis, Peanut		
430	ヒノキ	Hinoki		アズキ、ダイズ、タマリンド、ナットウ、ピーナッツ、フェネグリーク、ママの区別に注意!	-				ヒノキ科のヒノキ <i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zuccarini) Endlicher 又は その他の近縁植物	C. <i>obtusa</i> は Hinoki cypress とも呼ばれる。	[原料]の項にあげた近縁植物としては下記のものがある。 C. <i>obtusa</i> var. <i>formosana</i> (Hayata) Reider: タイワンヒノキ、Formosan cedar, Formosan cypress C. <i>formosensis</i> Matsumura ベニヒ C. <i>lawsoniana</i> (Andrew Murray) Parlatores: ローソンヒノキ, Port lford cedar, Western white cedar C. <i>nootkatensis</i> (Lambert) Spach: アメリカヒノキ (= アラスカヒノキ), Alaskan cedar, Yellow Cypress などがある。		材、根 又は 枝葉			

NO.	物質名				回答欄			参考事項							
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の精足	部位	CFR	OE	FEMA
431	ヒバ	Hiba			-				ヒノキ科のアスナロ <i>Thujaopsis dolabrata</i> (Linne f.) Siebold et Zuccarini 又は ヒノキアスナロ <i>T. dolabrata</i> Siebold et Zuccarini var. <i>hondai</i> Makino			枝葉又は芽			
432	ピプシソウ	Common poppissewa			-				イチヤクソウ科の <i>Chimaphila umbellata</i> Nuttall var. <i>occidentalis</i> Blake 又は <i>C. umbellata</i> (Linne) Nuttall	<i>C. umbellata</i> (Linne) Nuttall var. <i>occidentalis</i> は Common poppissewa, <i>C. umbellata</i> (Linne) Nuttall は Pippissewa, <i>Chimaphila</i> , Bitter wintergreen と呼ばれる。		茎葉	182.20: Pippissewa leaves	124: Ground ivy	2814: Pippissewa leaves extract
433	ヒマワリ	Sunflower			-				キク科のヒマワリ <i>Helianthus annuus</i> Linne			種実、花、葉、及び根			
434	ヒメハギ	Himehagi			-				ヒメハギ科のヒメハギ <i>Polygala japonica</i> Houttuyn 又は イノヒメハギ <i>P. tenuifolia</i> Willdenow	<i>P. japonica</i> は Japanese senega, <i>P. tenuifolia</i> は イノヒメハギとも呼ばれる。		根			
435	ヒヤシンス	Hyacinth			-				ユリ科のヒヤシンス <i>Hyacinthus orientalis</i> Linne	<i>H. orientalis</i> は ニシキユリ と呼ばれる。		花又は 鱗茎	172.510: Hyacinth flowers		
436	ヒヨドリバナ	Eupatorium			-				キク科の <i>Eupatorium triplinerve</i> Vahl (= <i>E. ayapana</i> Ventenat) 又は その他近縁植物	<i>E. triplinerve</i> は White ankeroot 又は Pool root と呼ばれる。 [原料]の項で挙げた近縁植物としては <i>E. cannabinum</i> : Hemp agrimony, Waterhemp, Hemp eupatorium <i>E. purpureum</i> : Gravel root, Joe-pye weed, Gravelwort <i>E. perforatum</i> : Boneset, Hemp weed, Thoroughwort などがある。引用文献により <i>E. ayapana</i> と <i>E. triplinerve</i> を同一としている。		葉、茎及び根		181: White ankeroot	
437	ヒラタケ	Hiratake			-				ヒラタケ科のヒラタケ <i>Pleurotus ostreatus</i> (Jacquin) Ouel			子実体			
438	ビワ	Biwa, Loquat			-				バラ科のビワ <i>Eriobotrya japonica</i> Lindley (= <i>Mespilus japonica</i> Thunberg)	<i>E. japonica</i> は Japanese medlar と呼ばれる。		葉又は果実			
439	ピンピネラ	Burnet			-				セリ科のユキノシタバーネット <i>Pimpinella saxifraga</i> Linne (= <i>Carum nigrum</i> Bailon) 又はその他の <i>Pimpinella</i> 属	<i>P. saxifraga</i> は Burnet saxifrage 又は Black caraway と呼ばれる。	その他の <i>Pimpinella</i> 属の中で別掲のアニスを除く。	全草及び種子		337: Burnet-saxifrage	
440	ピンロウ	Areca nut, Betel nut			-				ヤシ科のピンロウ <i>Areca catechu</i> Linne	<i>A. catechu</i> はピンロウジュとも呼ばれる。ピンロウの種子を檳榔子(ピンロウジ)という。		種子			
441	フェイジョア	Fajoa			-				フトモモ科のフェイジョア <i>Fajoa sellowiana</i> Berg (= <i>Orthostemon sellowianus</i> Berg)	<i>F. sellowiana</i> は Pineapple guava と呼ばれる。		果実			
442	フェネグリーク	Fenugreek	コロハ	アズキ、ダイズ、アマリンド、サツウ、ピーナツ、フェネグリーク、マメの区別に注意!	-				マメ科のコロハ <i>Trigonella foenum-graecum</i> Linne			種子	182.10: Fenugreek 182.20: Fenugreek	460: Fenugreek	2484: Fenugreek extract 2486: Fenugreek oleoresin
443	フェネル	Fennel	ショウウイキョウ		-				セリ科のウイキョウ <i>Foeniculum vulgare</i> Miller, (= <i>Anethum foeniculum</i> Linne ; <i>F. officinale</i> Allioni) ; <i>F. vulgare</i> Miller var. <i>dulce</i> (de Candolle) Alex. 又は <i>F. vulgare</i> Miller spp. <i>Piperita</i> (Ucria) Countinho	<i>F. vulgare</i> Miller は Common fennel, <i>F. vulgare</i> Miller var. <i>dulce</i> は イタリアウイキョウ Sweet fennel 又は Florence fennel, <i>F. vulgare</i> Miller spp. <i>piperita</i> は Bitter fennel と呼ばれる。		果実	182.10: Fennel, common ; Fennel, sweet (finocchio, Florence fennel) 182.20: Fennel, sweet	200: Sweet fennel 201: Bitter fennel	2481: Fennel, common 2482: Fennel, sweet 2483: Fennel oil, sweet
444	フジバカマ	Fujibakama			-				キク科のフジバカマ <i>Eupatorium fortunei</i> Turczaninon (= <i>E. japonicum</i> Thunberg ; <i>E. stoechadosmus</i> Hance)			地上部			
445	フジモドキ	Fujimodoki			-				ジンチョウゲ科のフジモドキ <i>Daphne genkwa</i> Siebold et Zuccarini (= <i>D. fortunei</i> Lindley)	<i>D. genkwa</i> は チョウジザクラ、サツマフジ、Lilac <i>daphne</i> と呼ばれる。		花蕾			



物質名				回答欄			参考事項								
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名 (使用しているものは全て記入)	基原物質者の 合計使用量 (kg)	コメントおよび 香料工業会への質問	実態調査のための別 名	原料	原料シノニム	参考事項 原料の補足	部位	OFR	CE	FEMA
446	フスマ	Bran			—			ブラン	イネ科のコムギ <i>Triticum aestivum</i> Linne コムギの種子を挽く時にできる種皮の屑を「フスマ」といい、小麦粉製造時の副産物である。			種皮(結節)			
447	フーゼル油	Fusel oil		オレンジ、オレンジフラワー、プチグレインの違いに注意！	—			炭水化物、果汁などのアルコール発酵の副産物	炭水化物、果汁などのアルコール発酵の副産物				172.5105: Fusel oil, refined (mixed amyl alcohol)	576: Mixed amyl alcohol	2497: Fusel oil, refined
448	プチグレイン	Petitgrain		オレンジ、オレンジフラワー、プチグレインの違いに注意！	—			ミカン科のダイダイ又はその他近縁植物(レモン、ベルガモット、ポンカン、グレープフルーツ、スイートオレンジ、ライム、シトロンなど)の枝葉、ペチグレン	ミカン科のダイダイ <i>Citrus aurantium</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>C. aurantium</i> は Sour orange 又は Bitter orange とも呼ばれる。  〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては <i>C. limon</i> (L.)Burman, f.: レモン <i>C. bergamia</i> Risso et poiteau (= <i>C. aurantiaca</i> L. subsp. <i>bergamia</i> (Risso et poiteau) Wight et Armond): ベルガモット、Bergamot orange <i>C. reticulata</i> Blanco: ポンカン、Mandarin orange, Tangerine orange, Ponkan-mandarin <i>C. paradisi</i> Macfadén: グレープフルーツ <i>C. sinensis</i> (L.) Osbeck (= <i>C. aurantiaca</i> L. var. <i>sinensis</i> L.): スイートオレンジ <i>C. aurantifolia</i> (Christmann) Swingle: ライム <i>C. medica</i> L.: シトロンなどがある。		葉、小枝及び小さな青い果実	182.20: Petitgrain lemon Petitgrain mandarin or tangerine	2853: Petitgrain lemon oil 2854: Petitgrain mandarin oil 2855: Petitgrain bigarade oil	
449	ブチュ	Buchu	ブッコ		—			ミカン科のブッコ/牛Barossa <i>betulina</i> (Berg.) Bartling et Wendland (= <i>Agathosma betulina</i> (Berg.) Pillans), <i>B. crenulata</i> (L.) Hooker 又は <i>B. serratifolia</i> Willdenow	<i>B. betulina</i> は Buchu, Bucco 又は Mountain buchu, <i>B. crenulata</i> は Oval buchu, <i>B. serratifolia</i> は Long buchu 又は Kloof buchu とも呼ばれる。			葉	172.510: Buchu leaves	85: Buchu	2169: Buchu leaves oil
450	ブドウ	Grapa	グレープ		—			ブドウ科のブドウ <i>Vitis vinifera</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>V. vinifera</i> はヨーロッパブドウ、Common grape 又は Wine grape とも呼ばれる。			果実		485: Grape-vine	
451	ブドウサケカス	Wine lees	ブドウ酒粕		—			コニャックオイル、ワインリース	ブドウ科のブドウ <i>Vitis vinifera</i> Linne など			果実(発酵)	182.50: Cognac oil, white and green		2331: Cognac oil, green 2332: Cognac oil, white
452	フトモモ	Rose apple			—			フトモモ科のフトモモ <i>Syzygium jambos</i> Aiton (= <i>Eugenia jambos</i> L.; <i>ambosa vulgaris</i> de Candolle) 又はユーカリフトモモ <i>S. cumini</i> Skeels (= <i>E. jambolana</i> Lamarck; <i>S. jambolanum</i> de Candolle)	<i>S. jambos</i> はホトウ、Jambos 又は Rose apple, <i>S. cumini</i> は Jambul, Java plum 又は Jambolan とも呼ばれる。			樹皮、果実、茎葉		442: Jambul	
453	ブナ	Beech			—			ブナ科のブナ <i>Fagus crenata</i> Blume 又はその他近縁植物	<i>F. crenata</i> はシロブナ、ソナグリ又は Siebold's beech とも呼ばれる。			樹皮又は材		195: Beechwood	
454	ブナハリタケ	Bunaharitake			—			ハリタケ科のブナハリタケ <i>Cresolophus spathulatus</i> Imazeki				子実体又は培養菌糸体			
455	ブラックキャラウェイ	Black caraway, Nigella	ニジェラ		—			キンポウゲ科の <i>Nigella sativa</i> Linne, クロタネソウ <i>N. damascena</i> L. などの <i>Nigella</i> 属	<i>N. sativa</i> は Small fennel, Black cummin 又は Black caraway, <i>N. damascena</i> はニゲラ, Love-in-a-mist 又は Devil-in-a-bush とも呼ばれる。			種子	182.10: Caraway, black (black cumin) 307: Black caraway	306: Love-in-a-mist; Damascus nigella 2343: Cumin, black	2237: Caraway black 2342: Cumin, black
456	ブラックベリー	Blackberry			—			バラ科のセイヨウヤブイチゴ <i>Rubus fruticosus</i> Linne 又はその他近縁植物(別種のラズベリーに該当するものを除く)	<i>R. fruticosus</i> は European blackberry 又は Bramble とも呼ばれる。			果実、葉又は樹皮	172.510: Blackberry bark	408: Blackberry	2155: Blackberry bark extract

NO.	物質名				回答欄			参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実効調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	OFR	OE	FEMA	
457	プラム	Plum	スモモ		—				バラ科のセイヨウスモモ <i>Prunus domestica</i> Linne (= <i>P. communis</i> Hudson) 又はその他近縁植物	<i>P. domestica</i> はヨーロッパスモモ又は (Common garden) plum と呼ばれる。	【原料】の項に挙げた近縁植物としては <i>P. insatitia</i> L.: Damson plum, Bullace plum, Damson <i>P. americana</i> Marsh.: American red plum, American wild plum <i>P. salicina</i> Lindley (= <i>P. trifolia</i> Roxburgh): スモモ, Chinese plum, Japanese plum などがある。 プラムの一様で、露らずに乾燥するものをブルーーンという。【原料】には、このブルーーン及びその乾燥品も含まれる。	果実		371: Plum 373: Damson		
458	ブリオニア	Bryonia			—			ブリオニー	ウリ科の <i>Bryonia alba</i> Linne 又は <i>B. dioica</i> Jacquin (= <i>B. cretica</i> L.)	<i>B. alba</i> は White bryony 又は <i>Bryonia</i> , <i>B. dioica</i> は Red bryony 又は Common bryony と呼ばれる。		根	172.510: Bryonia root	Appendix II-98: White bryony		
459	ブリクリーアッシュ	Prickly ash	アメリカサンショウ		—				ミカン科の <i>Zanthoxylum americanum</i> Miller, <i>Z. alatum</i> Roxburgh 又は <i>Z. avicennae</i> de Candolle (= <i>Zanthoxylum clavaberculis</i> Linne)	<i>Z. americanum</i> は Prickly ash 又は Toothache tree と呼ばれる。		樹皮	182.20: Prickly ash bark	488: Prickly ash	2110: Ash bark, prickly, extract	
460	プリムローズ	Primrose	サクラソウ		—				サクラソウ科の <i>Primula officinalis</i> Jacquin 又は <i>Primula</i> 属		【原料】の項に挙げた <i>Primula</i> 属としては <i>P. elatior</i> Linne: Cowslip <i>P. sieboldii</i> E. Morren: サクラソウ <i>P. vulgaris</i> Hudson (= <i>P. officinalis</i> Linne Hill; <i>P. veris</i> Linne): Cowslip などがある。 本項の基原植物の学名及び和名あるいは英語名については、引用文献により違いがみられ、ここでは「田中ブック」の分類に従った。	花、根又は全草		364: Cowslip ( <i>P. elatior</i> *)		
461	プルネラ	Prunella, Self-heal	ウツボグサ		—				シソ科のウツボグサ <i>Prunella vulgaris</i> Linne var. <i>ilacina</i> Nakai (= <i>P. vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) Hara) 又はセイヨウウツボグサ <i>P. vulgaris</i> L. (= <i>P. vulgaris</i> L. subsp. <i>vulgaris</i> ) などの <i>Prunella</i> 属	<i>P. vulgaris</i> L. var. <i>ilacina</i> はカゴソウ、 <i>P. vulgaris</i> は Self-heal と呼ばれる。		花、葉、種子		365: Self-heal		
462	ブルーベリー	Blueberry			—				ツツジ科のクロマメノキ <i>Vaccinium uliginosum</i> Linne, ビルベリー <i>V. myrtillus</i> L. 又はローブッシュ-ブルーベリー <i>V. angustifolium</i> Aiton など	<i>V. uliginosum</i> はアサマブドウ, Bog bilberry, <i>V. myrtillus</i> は Whortleberry 又は Bilberry, <i>V. angustifolium</i> は Low sweet blueberry と呼ばれる。		果実		469: Bilberry 471: Blueberry		
463	ブレッドフルーツ	Breadfruit	パンノキ		—				クワ科のパンノキ <i>Artocarpus altilis</i> Fosberg (= <i>A. communis</i> Forster, <i>A. incusus</i> Linne f.) 又はパームツ <i>A. heterophylla</i> Lamarck (= <i>A. nance</i> Norante, <i>A. maxima</i> Blanco)	<i>A. altilis</i> は Breadfruit 又は Bread-nut, <i>A. heterophylla</i> は ジャックフルーツ, Jack と呼ばれる。		果実又は材		73: Bread fruit tree		
464	ヘイ	Hay			—				ゼリ科の <i>Prangos pabularia</i> Lindley, イネ科のハルガヤ <i>Anthoxanthum odoratum</i> Linne, コウボウ <i>Hierochloa odorata</i> (L.) Beauvois var. <i>pubescens</i> Krylov, など	<i>P. pabularia</i> は Hay 又は <i>Prangos</i> , <i>A. odoratum</i> は Sweet vernal grass, Pig grass 又は Spring grass, <i>H. odorata</i> は Holy grass, Flouvo, Sweet grass 又は Vanilla grass と呼ばれる。		果実 ( <i>Prangos pabularia</i> Lindley) 全草、花、茎葉、又は根 (ハルガヤ) 全草 (地上部) (コウボウ)		49: Pig grass 230: Holy grass 363: Hay		
465	ベイ	Bay	基原物質「ナッツ」とは区別されています		—				フトモモ科のヤセイチョウジ <i>Pimenta racemosa</i> J. W. Moore (= <i>Caryophyllus racemosus</i> Miller, <i>P. acris</i> Kostel)	<i>P. racemosa</i> は ベイラム, Bay rum tree, Bay tree, West Indian bay 又は Bayberry と呼ばれる。		枝葉、果実	182.20: Bay (myrcia oil)	334: Bay	2121: Bay leaves, West Indian, extract 2122: Bay leaves, West Indian, oil 2123: Bay leaves, West Indian, oleoresin	
466	ヘーゼルナッツ	Hazelnut	ハンノミ	基原物質「ナッツ」とは区別されています	—				カバノキ科のセイヨウハンノミ <i>Corylus avellana</i> Linne, ハンノミ <i>C. heterophylla</i> Fischer 又は <i>C. maxima</i> Miller など	<i>C. avellana</i> は Hazelnut, European Hazel 又は European filbert, <i>C. heterophylla</i> は Japanese hazelnut と呼ばれる。		種子 (焙煎)		155: Hazelnut tree		
467	ヘザー	Heather	ヒース		—				ツツジ科のギョウリュウモドキ <i>Calluna vulgaris</i> Hull. (= <i>Erica vulgaris</i> Linne) 又はその他近縁植物	<i>C. vulgaris</i> は Common heather と呼ばれる。		花、葉及び樹皮		102: Common heather		
468	ベチバー	Vativer	ベチベルソウ		—				イネ科のベチベルソウ <i>Vativeria zizanioides</i> Nash (= <i>V. odorata</i> Virey, <i>Andropogon muricatus</i> Retzius)	<i>V. zizanioides</i> は ベチベル, Botha grass, Vativert 又は Khae-Khae と呼ばれる。		根又は全草	172.510: Vativert	479: Vativert		
469	ペーテル	Batal	キンマ		—				コショウ科のキンマ <i>Piper betle</i> Linne	<i>P. betle</i> は Betel pepper, Betel vine 又は Sirih と呼ばれる。		葉				

NO.	物質名				回答欄			参考事項							
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質名の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA
470	ベニキ	Annatto			—				ベニキ科のベニキ <i>Bixa orellana</i> Linne			種子		90: Annatto shrub	2103: Annatto extract 2104: Annatto seed
471	ベニバナ	Safflower	サフラワー		—				キク科のベニバナ <i>Carthamus tinctorius</i> Linne	C. tinctorius は Safflower 又は False saffron とも呼ばれる。		花又は地上部	110: Safflower		
472	ベニローヤル	Pennyroyal	メグサハッカ		—				シソ科のベニローヤル <i>Mentha pulegium</i> Linne 又は <i>Hedeoma pulegioides</i> Persoon	M. pulegium はベニローヤルハッカ、メグサハッカ、Pennyroyal mint、European pennyroyal 又は Pudding grass とも呼ばれる。 H. pulegioides は American pennyroyal とも呼ばれる。		茎、葉又は全草	172.510: Pennyroyal American; Pennyroyal, European	223: Pennyroyal 283: Pennyroyal mint	2839: Pennyroyal oil
473	ペパーミント	Peppermint	セイヨウハッカ		—				シソ科のセイヨウハッカ <i>Mentha piperita</i> Linne			葉、又は地上部全草	182.10: Peppermint 182.20: Peppermint	282: Peppermint	2847: Peppermint leaves 2848: Peppermint oil
474	ヘビ	Snake	「ドウショクブツタンバクシツ」と区別する		—				クサリヘビ科のハブ <i>Trimeresurus granineus</i> Shaw、マムシ <i>Atractodes halyi</i> Pallas、コブラ科のタイワンコブラ <i>Naja naja atra</i> (Cantor)、インドコブラ <i>Naja naja naja</i>			動物体			
475	ペピーノ	Pepino			—				ナス科の <i>Solanum muricatum</i> Aiton	S. muricatum は Pepino 又は Melon pear とも呼ばれる。		果実			
476	ペプトン	Peptone		「ドウショクブツタンバクシツ」と区別する	—				ペプトン(タンパク質のアルカリ、酸又は酵素による部分加水分解物である)						
477	ペリトリー	Pellitory			—				キク科の <i>Anacyclus pyrethrum</i> (Linne) Link、 <i>A. officinarum</i> Hayne、 <i>Chrysanthemum parthenium</i> (L.) Bernhards 又はその他の <i>Anacyclus</i> 属	A. pyrethrum は Pellitory 又は Pellitory of Germany、 <i>A. officinarum</i> は Bertram、 <i>C. parthenium</i> は Common pellitory とも呼ばれる。		根		35: Pellitory of Germany 392: Common pellitory	
478	ベルガモット	Bergamot			—				ミカン科のベルガモット <i>Citrus bergamia</i> Risso et Poiteau(=C. aurantiaca Linne subsp. bergamia(Risso et poiteau)Wight et Arnold)	C. bergamia は Bergamot orange とも呼ばれる。		果実、葉、花など	182.20: Bergamot (bergamot orange)	137: Bergamot	2153: Bergamot oil
479	ベルガモットミント	Bergamot mint			—				シソ科のベルガモットハッカ <i>Mentha citrata</i> Ehrhart (=M. aquatica Linne)の全草	M. citrata は オレンジハッカ、Eau de cologne mint 又は Orange mint とも呼ばれる。		全草			
480	ペルーバルサム	Peru balsam			—				マメ科の <i>Myroxylon pereirae</i> Klotzsch (=Toluifera pereirae(Royale)Ballon; M. balsamum (Miller)Harms var. pereira (Royle) Hama)	M. pereirae は Balsam of Peru 又は Peru balsam tree とも呼ばれる。		樹脂	182.20: Peruvian	298: Peru balsam tree	2116: Balsam Peru 2117: Balsam oil, Peru
481	ベルベナ	Verbena, Vervain	ハーベナ、ベルベイン		—				クマツヅラ科のボウシュウボク <i>Lippia citriodora</i> H. B. et K. 又はクマツヅラ <i>Verbena officinalis</i> Linne	L. citriodora は コウスイボク、Lemon verbena、V. officinalis は Vervain、Common verbena 又は Holy herb とも呼ばれる。		全草、葉又は花	172.510: Lemon-verbena; Vervain, European;	264: Vervain 476: Vervain	
482	ベロニカ	Veronica			—				ゴマノハグサ科の <i>Veronica officinalis</i> Linne、V. allioni 又はクガイソウ <i>Veronicastrum sibiricum</i> (L.) Pennell var. japonicum (Nakai) Hara など	V. officinalis は Veronica、Speedwell 又は Flueßen とも呼ばれる。		花又は全草	172.510: Veronica	477: Veronica allioni 478: Speedwell, Flueßen	
483	ベンゾイン	Benzoin	安息香		—				エゴノキ科のアンソクウノキ <i>Styrax benzoin</i> Dryander、 <i>S. paralleloneurum</i> Perkins 又は <i>S. tonkinensis</i> Pierre などの <i>Styrax</i> 属	S. benzoin は 安息香、Benzoin tree 又は Gum benzoin とも呼ばれる。S. benzoin 及び S. paralleloneurum は スマトラ安息香、S. tonkinensis は シヤム(タイ)安息香 とも呼ばれる。		樹脂	172.510: Benzoin resin	439: Benzoin	2133: Benzoin, resinoid
484	ヘンナ	Henna			—				ミソハギ科のヘンナ <i>Lawsonia inermis</i> Linne (=L. alba Lamarck)	L. inermis は シコウカ とも呼ばれる。		花 又は 葉	259: Henna		

物質名				回答欄			参考事項									
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名 (使用しているものは全て記入)	基原物質名の 合計使用量 (kg)	コメントおよび 香料工業会への質問	実態調査のための別 名	原料	原料シノニム	参考事項 原料の補足	部位	OFR	CE	FEMA	
485	ボアドローズ	Rosewood	ローズ ウッド		—				クスノキ科の <i>Aniba rosaeodora</i> Ducke	<i>A. rosaeodora</i> は Brazilian rosewood 又は Bois de rose と呼ばれる。	CE 1521に記載のRose wood はヒルガオ科 <i>Convolvulus scoparius</i> Linne で本項の基原植物とは関係ないが、その根を水蒸気蒸留して得られる精油を <i>Rhodium wood oil</i> と称し、香料原料として用いられたことがある。	材	182.20: Bois de rose	44: Brazilian rose wood	2156: Bois de rose, oil	
486	ホアハウンド	Hoarhound	ニガハッカ		—				シソ科のニガハッカ <i>Marubium vulgare</i> Linne	<i>M. vulgare</i> は Common hoarhound 又は White hoarhound とも呼ばれる。		茎、葉	182.10: Hoarhound(hoar hound) 182.20: Hoarhound(hoar hound)	271: White hoarhound	2581: Hoarhound extract	
487	ホウ	Haw			—				スイカズラ科の <i>Viburnum prunifolium</i> Linne	<i>V. prunifolium</i> は Black haw, Sweet viburnum 又は Stagbush とも呼ばれる。		葉又は樹皮	172.510: Haw, black, bark	480: Stagbush	2538: Haw bark black extract	
488	ホウキタケ	Houkitake			—				ホウキタケ科のホウキタケ <i>Ramaria botrytis</i> (Persoon) Fickel	<i>R. botrytis</i> はネズミタケとも呼ばれる。		子実体				
489	ホウショウ	Houshou	芳樟		—	Ho Leaf Oil			クスノキ科のホウショウ <i>Cinnamomum camphora</i> (Linne) Presl var. <i>nominalis</i> Hayata subvar. <i>hooho</i> Hataiima (= <i>C. camphora</i> Sieb. var. <i>glaucoacens</i> Alex. Braun; <i>C. camphora</i> Siebold var. <i>linatolifera</i> Figita)							
490	ボウフウ	Saposhnikovia root			—				セリ科のボウフウ <i>Ledebouriella seseloides</i> Wolff (= <i>Saposhnikovia divaricata</i> Schischkin; <i>L. divaricata</i> Hiroo)			根及び根茎				
491	ホエイ	Whey			—				家畜の乳汁(「ミルク」の項参照)を加えてチーズを得る際に生ずるもの	ホエイは乳清とも呼ばれる。	ホエイは牛乳の処理工程でチーズ製造やカゼイン製造の副産物である。一般に酸性ホエイ (Acid whey 又は Sour whey) とスイートホエイ (Sweet whey) に分けられる。チーズ製造の際得られるホエイは大部分レンネットホエイすなわちスイートホエイであるが、レンネットを使わないチーズの場合は乳酸発酵ホエイであって酸性ホエイに属する。		184.1978: Whey			
492	ホオノキ	Honoki			—			ホウノキ	モクレン科のホオノキ <i>Magnolia obovata</i> Thunberg (= <i>M. hypoleuca</i> Siebold et Zuccarini)	<i>M. obovata</i> はホウガシワ、ホウガシワノキ、Japanese white bark magnolia 又は Japanese umbrella tree とも呼ばれる。		樹皮				
493	ホースミント	Horsemint	ヤグルマ ハッカ		—				シソ科のヤグルマハッカ <i>Monarda fistulosa</i> Linne, <i>Monarda punctata</i> Linne 又は <i>Mentha sylvestris</i> Linne (= <i>M. longifolia</i> (Linné) Hudson)	<i>Monarda fistulosa</i> は Wild bergamot 又は Bee balm, <i>Monarda punctata</i> は American horsemint, <i>Mentha sylvestris</i> は Mint とも呼ばれる。		葉	182.20: Horsemint	284: Horsemint, Mint 290: American horsemint	2582: Horsemint leaves extract	
494	ホースラ ディッシュ	Horseradish	セイヨウワ サビ、ワ サビダイコン		—				アブラナ科のセイヨウワサビ <i>Ammoracia rusticana</i> Gaertner, B. Meyer et Scherbius (= <i>A. ajacifolia</i> Gilbert ex Ustari; <i>Cochlearia ammoracia</i> Linne)	<i>A. rusticana</i> はワサビダイコンとも呼ばれる。		根茎	182.10: Horseradish	145: Horseradish		
495	ボタン	Moutan bark			—				キンポウゲ科のボタン <i>Paeonia suffruticosa</i> Haworth (= <i>P. moutan</i> Sims)	<i>P. suffruticosa</i> は Tree peony 又は Moutan peony とも呼ばれる。	本項の基原植物の分類については、引用文献によってその科名に違いがみられる。	根皮				
496	ホップ	Hop			—				イラクサ科のホップ <i>Humulus lupulus</i> Linne 又は <i>H. americanus</i> Nuttall	<i>H. lupulus</i> は European hop 又は Common hop とも呼ばれる。	本項の基原植物の分類については、引用文献によってその科名に違いがみられる。	雌花	182.20: Hops	233: Hops	2578: Hops extract 2579: Hops extract solid 2580: Hops oil	
497	ポピー	Poppy			—			ヒナゲシ、ケシノミ	ケシ科のケシ <i>Papaver somniferum</i> Linne 又はヒナゲシ <i>P. rhoeas</i> Linne	<i>P. somniferum</i> は White poppy, Opium poppy 又は Garden poppy, <i>P. rhoeas</i> は Red poppy, Corn poppy 又は Field poppy とも呼ばれる。		種子、花、葉	182.10: Poppy seed	319: Red poppy 320: White poppy	2919: Poppy seed	
498	ポプラ	Poplar			—				ヤナギ科のアメリカクロヤマナラシ <i>Populus deltoides</i> Marshall (= <i>P. balsamifera</i> Linne; <i>P. tacamahaca</i> Miller) 又はその他近縁植物	<i>P. deltoides</i> は Cottonwood または Eastern Cottonwood とも呼ばれる。	[原料]の項に挙げた近縁植物としては <i>P. alba</i> Linne: ウラジロハコヤナギ、ギンドロ、White poplar, <i>Abies</i> <i>P. nigra</i> Linne: ヨーロッパクロヤマナラシ、Black poplar <i>P. candicans</i> Ait.: Balm of gilead などがある。 ポプラはヤナギ科ヤマナラシ属の樹木の通称であるが、明治中期には北海道など北日本にアメリカから運来したセイヨウハコヤナギ <i>P. nigra</i> Linne var. <i>italica</i> Koelne のみを指すこともある。		葉、蕾、樹皮	172.510: Poplar buds	380: White poplar 381: Black poplar	

物質名				回答欄			参考事項								
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	真体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(Kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の特定	部位	OFR	CE	FEMA
499	ポポー	Papaw			—				ハンレイシ科のポウポウ <i>Asimina triloba</i> Dunal	<i>A. triloba</i> はアシミナとも呼ばれる。		果実			
500	ホホバ	Jajoba			—				ツゲ科の <i>Simmondsia californica</i> Nuttall	<i>S. californica</i> は Fignut 又は Goatnut とも呼ばれる。		果実			
501	ホヤ	Sea squirt			—				ピウラ科のマボヤ <i>Halosynthia roretzi</i> Drasche 又はその他近縁動物体			全体			
502	ボルドー	Boldo			—				モニア科の <i>Peumus boldus</i> Molina	<i>P. boldus</i> は Boldo tree とも呼ばれる。		葉	172.510: <i>Boldus(boldo)</i> leaves	328: Boldo tree	
503	ボロニア	Boronia			—				ミカン科の <i>Boronia megastigma</i> Nees			花、全草	172.510: <i>Boronia flowers</i>	91: Boronia	2167: <i>Boronia absolute</i>
504	マイタケ	Maitake			—				サルノコシカケ科のマイタケ <i>Grifola frondosa</i> (Fr.) S.F.Gray (= <i>Polyponus frondosus</i> (Dicks.) Fr.) 又はシロマイタケ <i>G. albicans</i> Imazeki			子実体			
505	マグワオルト	Mugwort			—				オオヨモギ、ヨモギ、ヤブヨモギ キク科の <i>Artemisia vulgaris</i> Linne, ヨモギ <i>A. princeps</i> Pampanini 又はヤブヨモギ <i>A. rubripes</i> Nakai	<i>A. vulgaris</i> は Mugwort, Wormwood 又は Common mugwort, <i>A. princeps</i> はカズサキヨモギ、モチグサ又は Japanese mugwort とも呼ばれる。	本項の基原植物のヨモギの分類については、引用文献によりその学名に違いがみられる。	全草、花又は葉	172.510: <i>Artemisia(Worm wood)</i>	72: Common mugwort	
506	マシュマロー	Marshmallow	ウスベニタチアオイ		—				アオイ科のピロードアオイ <i>Althaea officinalis</i> Linne 又はハナアオイ <i>A. rosea</i> Cavaniiles	<i>A. officinalis</i> はウスベニタチアオイ、Marshmallow とも呼ばれる。 <i>A. rosea</i> は タチアオイ、Rose mallow, Hollyhock 又は Common hollyhock とも呼ばれる。	本項の基原植物のハナアオイについては、引用文献によってその学名に違いがみられる。	花、茎又は根	172.510: <i>Althaea root and flowers</i>	31: Marsh mallow 32: <i>Rose mallow</i> ; Hollyhock	2048: <i>Althaea root</i>
507	マジョラム	Marjoram	マヨラナ		—				シソ科のハナハッカ <i>Marjorana hortensis</i> Moench (= <i>Origanum majorana</i> Linne) 又は ポットマヨラナ <i>M. onites</i> Benthani (= <i>O. onites</i> Linne)	<i>M. hortensis</i> はマヨラナ、Sweet marjoram, Knotted marjoram 又は Annual marjoram とも呼ばれる。 <i>M. onites</i> は Pot marjoram とも呼ばれる。	近縁属の <i>Origanum vulgare</i> Linne も「ハナハッカ」と呼ばれ混同が見られる。(「オリガナム」の項参照)	花又は茎葉	182.10: <i>Marjoram, pot</i> ; <i>Pot marjoram</i> ; <i>Marjoram, sweet</i> 182.20: <i>Marjoram, sweet</i>	316: <i>Marjoram, sweet</i>	2859: <i>Marjoram oleoresin</i> 2861: <i>Marjoram seed</i> 2862: <i>Marjoram, sweet</i> 2863: <i>Marjoram oil, sweet</i>
508	マスティック	Mastic			—				ウルシ科のマスティクス <i>Pistacia lentiscus</i> Linne	<i>P. lentiscus</i> は Lentisk, Lentisk pistache 又は Mastic tree とも呼ばれる。		樹脂		349: <i>Mastic tree</i> ; <i>Lentisk</i>	
509	マソイ	Massoi			—			マソイア	クスノキ科の <i>Cryptocarya massola</i> (Beccari) Kosterm			樹皮			3747: <i>Massola bark oil</i>
510	マタタビ	Matatabi, Silver vine			—			モクテンリョウ	マタタビ科のマタタビ <i>Actinidia polygama</i> Planchon			果実又は茎葉			
511	マチコ	Matico			—				コショウ科の <i>Piper angustifolium</i> Ruiz Lopez et Pavon			茎葉		344: Matico	
512	マツ	Pine	パイン		—				マツ科の <i>Pinus laricio</i> Poiret 又はその他近縁植物	<i>P. laricio</i> は Black pine とも呼ばれる。	(原料)の項に挙げた近縁植物としては <i>P. mugo</i> Turra : Mountain pine <i>P. mugo</i> Turra var. <i>pumilio</i> (Haenke) Zenari : Pine Dwarf, Dwarf mountain pine <i>P. palustris</i> Miller : Swamp pine, Turpentine, Rosin (colophony) <i>P. strobus</i> Linne : White pine <i>P. sylvestris</i> Linne : Scotch pine, Pine Scotch fir などがある。 Pinus属のある種はPと呼ばれFir (Abies属)のある種がPinoと呼ばれて若干混同がある。	枝葉、材、樹脂又は樹脂	172.510: <i>Pine, dwarf, needles and twigs</i> ; <i>Pine, Scotch, needles and twigs</i> ; <i>Pine, white, bark</i> 172.510: <i>Pine, white, oil</i> 172.510: <i>Rosin (colophony)</i>	338: <i>Black pine</i> 339: <i>Mountain pine</i> 340: <i>Swamp pine</i> ; <i>Turpentine</i> 341: <i>Pine, Scotch fir</i> 342: <i>White pine</i>	2904: <i>Pine needle oil, dwarf</i> 2906: <i>Pine oil, scotch</i> 2907: <i>Pine tar oil</i> 3088: <i>Turpentine gum</i> 3089: <i>Turpentine, steam-distilled</i>
513	マツオウジ	Matsuji			—				キシメジ科のマツオウジ <i>Lentinus lepidus</i> Fr.(= <i>L. squamosus</i> (Schaeff) Quel)			子実体又は培養菌糸体			

NO.	物質名				回答欄			参考事項									
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	QFR	CE	FEMA		
514	マッシュルーム	Mushroom			—				ハラタケ科のツクリタケ <i>Agaricus bisporus</i> (Lange) Sing. 又は ハラタケ <i>A. campestris</i> Linne など	<i>A. bisporus</i> はセイヨウマツタケ又はMushroomとも呼ばれる。	原料として培養液も用いられる。	子実体					
515	マツタケ	Matsutake			—				キノコ科のマツタケ <i>Tricholoma matsutake</i> (S. Ito et Inai) Sing. (= <i>Amillaria matsutake</i> S. Ito et Inai) など			子実体					
516	マツブサ	Matsubusa			—				ウリ科のマツブサ <i>Schisandra repanda</i> (Thunberg) Dunal (= <i>S. nigra</i> Maximowicz)	<i>S. repanda</i> はウシブドウとも呼ばれる。	本項の基原植物の分類について、引用文献によってその科名に違いがみられる。	葉茎					
517	マツホド	Matsuhodo			—				サルノコシカケ科のブクリョウキン <i>Poria cocos</i> Wolf	<i>P. cocos</i> はマツホド、ブクリョウタケ、Tuckahoe 又は Indian bread とも呼ばれる。		菌核					
518	マテチャ	Mate tea	マテ		—				モチノキ科のマテチャ <i>Ilex paraguensis</i> Saint Hilaire (= <i>I. paraguariensis</i> Saint Hilaire)	<i>I. paraguensis</i> はパラグアイチャ、Mate(Mateo)、Paraguay tea 又は Yerba mate とも呼ばれる。		葉	182.20: Mateo	237: Mate			
519	マメ	Beans	アズキ、ダイズ、タマリンド、ナッツ、ピーナッツ、フェネグリーク、マメの区別に注意!	アズキ、ダイズ、タマリンド、ナッツ、ピーナッツ、フェネグリーク、マメの区別に注意!	—		ササゲ シロエンドウ インゲンマメ ソラマメなど	マメ科のササゲ <i>Vigna sinensis</i> Endlicher (= <i>Vigna unguiculata</i> (Linne) Walpers; <i>Dolichos sinensis</i> Linne)、シロエンドウ <i>Pisum sativum</i> Linne (= <i>Pisum arvense</i> Linne)、インゲンマメ <i>Phaseolus vulgaris</i> Linne、ソラマメ <i>Vicia faba</i> Linne (= <i>Faba vulgaris</i> Moench) など	<i>Vigna sinensis</i> は Cowpea、Black eye 又は Southern pea とも呼ばれる。 <i>Pisum sativum</i> はエンドウ、Pea、Garden pea 又は Sugar pea とも呼ばれる。 <i>Phaseolus vulgaris</i> は豆ガツンササゲ、トウササゲ、Common bean、Kidney bean 又は French bean とも呼ばれる。 <i>Vicia faba</i> は Broad bean、Horse bean 又は Field bean とも呼ばれる。	【原料】の項に挙げたモヤシの製造には、マメ科のダイズ、リョクトウやブラックマツペなども使用される。	果実、種子又は発芽種子(モヤシ)						
520	マリゴールド	Marigold			—				キク科のトウキンセンカ <i>Calendula officinalis</i> Linne 又はその他近縁種植物	<i>C. officinalis</i> はトウキンセン、キンセンカ、Common marigold 又は Pot marigold とも呼ばれる。	【原料】の項に挙げた近縁種植物としては <i>Tagetes minuta</i> Linne (= <i>T. glandulifera</i> Schrank); African marigold, Schrank, Stinking roger <i>T. tenuifolia</i> Cavendish: ヒソコウオウソウ <i>T. erecta</i> Linne: センジュギク、マンジュギク、Aztec marigold, Big marigold <i>T. patula</i> Linne: コウオウソウ、クジャクソウ などがある。	花又は全草	172.510: Tagetes (marigold) 182.10: Marigold pot; Pot marigold	101: Marigold 443: African marigold 494: Marigold	2658: Marigold pot extract 3040: Tagetes oil		
521	マルバダイオウ	Garden rhubarb, Edible Rhubarb	食用ダイオウ		—				タデ科のマルバダイオウ <i>Rheum rhabarbarum</i> Linne 又はカラダイオウ <i>R. undulatum</i> Linne	<i>R. rhabarbarum</i> はショクヨウダイオウ、Rhubarb, Rhabarbic 又は Rhabarbic rubarb とも呼ばれる。		葉柄又は根	172.510: Rhubarb, garden root	397: Rhabarbaric root			
522	マルメロ	Quince	クインス		—				バラ科のマルメロ <i>Cydonia oblonga</i> Miller (= <i>C. vulgaris</i> Persoon; <i>Pyrus cydonia</i> Linne)			果実又は種子	182.40: Quince seed	167: Quince	2974: Quince seed extract		
523	マレイ	Mullein			—				ゴマノハグサ科のビロードモウズイカ <i>Verbascum thapsus</i> Linne, <i>V. phlomoides</i> Linne 又は <i>V. thapsiforme</i> Schradler	<i>V. thapsus</i> はバーバスカム、Common mullein, Candewick 又は Flannel-leaf とも呼ばれる。		花又は全草	172.510: Mullein flowers	475: Mullein			
524	マロー	Mallow	ゼニアオイ		—				アオイ科のウスベニアオイ <i>Malva sylvestris</i> Linne 又はゼニアオイ <i>M. sylvestris</i> Linne var. <i>mauritanica</i> Miller	<i>M. sylvestris</i> は Common mallow 又は High mallow とも呼ばれる。		花又は全草		268: Mallow			
525	マンゴー	Mango			—				ウルシ科のマンゴー <i>Mangifera indica</i> Linne	<i>M. indica</i> は Mango tree とも呼ばれる。		果実		270: Mango tree			
526	マンゴステン	Mangosteen			—				オトギリソウ科のマンゴステン <i>Garcinia mangostana</i> Linne	<i>G. mangostana</i> は Mangosteen tree とも呼ばれる。		果実		209: Mangosteen tree			
527	マンナノキ	Manna ash			—				モクセイ科のマンナノキ <i>Fraxinus ornus</i> Linne 又は <i>F. rotundifolia</i> Miller	<i>F. ornus</i> は Manna ash 又は Flowering ash とも呼ばれる。		樹皮又は樹液		205: Manna ash; Flowering ash			
528	ミカン	Mikan			—		ウンシュウミカン ナツミカン デコボコなどの日本産ミカン類	ミカン科のウンシュウミカン <i>Citrus unshiu</i> Marcovitch (= <i>C. reticulata</i> var. <i>unshiu</i> ) 又は ナツミカン <i>C. natsudaidai</i> Hayata などの日本産ミカン類	<i>C. unshiu</i> は Japanese mandarin, Satsuma mandarin 又は Satsuma tangerine とも呼ばれる。		果実						
529	ミシマサイコ	Mishimasako			—				ゼリ科のミシマサイコ <i>Bupleurum falcatum</i> Linne, <i>B. chinense</i> de Candolle 又は <i>B. scorzoneraefolium</i> Willdenow など		ミシマサイコの分類については、引用文献によって <i>B. scorzoneraefolium</i> 又は <i>B. falcatum</i> の変種としているものがある。	根					
530	ミソ	Miso, Soybean paste	味噌		—		テンメンジャン、トウバンジャン、テンペ	マメ科(ダイズ)、イネ科(米、麦)などの種子から醸造した味噌									
531	ミツマタ	Mitsumata			—				ジンチョウゲ科のミツマタ <i>Edgeworthia chrysantha</i> Lindley (= <i>E. papyrifera</i> Siebold et Zuccarini)			枝葉、樹皮、花蜜					
532	ミツロウ	Bees wax	オウロウ、ビーズワックス、ビーズワック		—				ミツバチ科のヨーロッパミツバチ <i>Apis mellifera</i> Linne 又は トウヨウミツバチ <i>A. indica</i> Radoszkowski がその巣に集めたミツロウ又はプロポリス			枝葉、樹皮、花蜜	184.10973: Bees Wax (yellow and white)		2126: Beeswax, absolute		

NO.	物質名				回答欄			参考事項							
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名 (使用しているものは全て記入)	基原物質毎の 合計使用量 (kg)	コメントおよび 資料工業会への質問	実態調査のための別 名	原料	原料シノニム	参考事項 原料の補足	部位	GFR	CE	FEMA
533	ミート	Meat	肉	ドウショクブツウシ、ドウショクブツウツタンパク質との違いに注意!				ビーフ、チキン、ポーク、ラム、マトン、ハム、ベーコン、ソーセージ、チャーシュー	ウシ科のウシ <i>Bos taurus</i> Linne、キジ科のニワトリ <i>Gallus gallus domesticus</i> Brisson、その他の家禽、家畜などの可食部ならびにその加工食品		食肉の原料となる家畜類は内番と称され、一般には牛、豚、羊、山羊、鶏、兎などが含まれる。また家畜類としては猪、家鴨、鶺鴒、七面鳥などが生のものである。天然香料の基原物質としては、ハム、ソーセージ、ベーコンなどの食用加工品や原料の青付き肉、青酸等も「ミート」に包含される。				
534	ミモザ	Mimosa							マメ科の <i>Acacia decurrens</i> (Wendland) Willdenow 又は ミモザアシア <i>A. decurrens</i> var. <i>deabata</i> (Link) F. Muelser	<i>A. decurrens</i> は フサアカシア、Black wattle 又は Green wattle と呼ばれる。 <i>A. decurrens</i> var. <i>deabata</i> は Silver wattle 又は Black wattle と呼ばれる。		花、枝	172.510: Mimosa (black wattle) flower	7: Black wattle	2755: Mimosa absolute
535	ミョウガ	Myoga		ミルク、クリーム、チーズ、バター、ミルク、ハッコウニウ、ホエーの区別に注意!					ショウガ科のミョウガ <i>Zingiber mioga</i> Roscoe	<i>Z. mioga</i> は Japanese wild ginger と呼ばれる。		根茎、花又は果実			
536	ミルク	Milk		ミルク、クリーム、チーズ、バター、バターオイル、バターミルク、ハッコウニウ、ホエーの区別に注意!				牛乳 水牛乳 ヤギ乳	ウシ科のウシ <i>Bos taurus</i> Linne、ヤギ <i>Capra hircus</i> Linne など乳用家畜の乳汁ならびにその加工食品(基原物質として別掲のものを除く)		乳用家畜としてもっとも重要な動物は牛であり、山羊がこれに次ぐ。他にインド牛(ゼブ牛)、水牛、羊、馬、驢馬、ラクダ、ヤク牛、ラマ、トナカイなどの乳汁も、世界のそれぞれの地域で重要な経済的価値を有している。食品衛生法の乳等法令では、「乳」とは生乳、牛乳、特別牛乳、生山羊乳、殺菌山羊乳、生めん牛乳、部分脱脂乳、脱脂乳及び加工乳を対象としているが、日本の市場で流通し、実際に消費されているもの殆どは牛乳とその加工品である。香料原料としてもっとも広く使用されているミルクの脱脂乾燥物は、乳用家畜の乳汁から定量に従って加工されたものであり、基原物質「ミルク」の範囲に含まれるものである。				
537	ミルテ	Myrtle						マートル	フトモモ科のギンバイカ <i>Myrtus communis</i> Linne	<i>M. communis</i> は Myrtle 又は Myrte と呼ばれる。		葉茎、花、果実	172.510: Myrtle leaves	300: Myrtle	
538	ミルフォイル	Miffoil	セイヨウノコギリソウ						キク科のセイヨウノコギリソウ <i>Achillea millefolium</i> Linne、ジヤコウノコギリソウ <i>A. moschata</i> Jacquin 又は ノコギリソウ <i>A. sibirica</i> Ledebour (= <i>A. alpina</i> Linne)	<i>A. millefolium</i> は Miffoil 又は (Common) Yarrow、 <i>A. moschata</i> は Iva 又は Musk yarrow、 <i>A. sibirica</i> は Siberian yarrow と呼ばれる。		花、全草	172.510: Iva: Yarrow	12: Miffoil 12A: Musk Yarrow	3117: Yarrow herb
539	ミルラ	Myrrh	没薬						カンラン科のモツヤクジュ <i>Commiphora myrrha</i> (Nees) Engler 又はその他近縁植物	<i>C. myrrha</i> は ミルラノキ、Common Myrrh と呼ばれ、その樹脂は Myrrh 又は 没薬 (モツヤク) と呼ばれる。	(原料)の項で挙げた近縁植物としては <i>C. abyssinica</i> (Berg) Engler、アラビアモツヤク <i>C. erythraea</i> Engler <i>C. hildebrandii</i> Engler <i>C. myrrha</i> (Nees) var. <i>molle</i> Engler <i>C. serrulata</i> Engler <i>C. shimpertii</i> (Berg) Engler などがある。	樹脂	172.510: Myrrh	150: Myrrh	2765: Myrrh gum 2766: Myrrh oil
540	ミロバラン	Myrobalan							シクンシ科の <i>Terminalia chebula</i> Retzius	<i>T. chebula</i> の和名をミロバランとしている文献もある。		果実	448: Myrobalan		
541	ムカゴニンジン	Skirret	スキレット						ゼリ科のムカゴニンジン <i>Sium sitarum</i> Linne (= <i>S. ninski</i> L.)	<i>S. sitarum</i> は Skirret 又は Chervin と呼ばれる。		葉、茎又は根	433: Chervi		
542	ムギチヤ	Roasted barley	ムギ茶					オオムギ ニジョウオオムギ シジョウオオムギ ロクジョウオオムギ ハダカムギの種実	イネ科のオオムギ <i>Hordeum vulgare</i> Linne、ロクジョウオオムギ <i>H. vulgare</i> L. var. <i>hexastichon</i> Hitchcock 又は ハダカムギ <i>H. vulgare</i> L. var. <i>coeleste</i> (= <i>H. vulgare</i> L. var. <i>nudum</i> J. D. Hooker)	<i>H. vulgare</i> は Barley と呼ばれ、 <i>H. vulgare</i> L. var. <i>hexastichon</i> は Six-rowed barley と呼ばれ、 <i>H. vulgare</i> L. var. <i>coeleste</i> は Naked Barley と呼ばれる。	高級品は糠を蒸してから乾燥した物を焙煎し、普及品は大麦をそのまま焙煎する。	種実(焙煎)		232: Barley	
543	ムスク	Musk						ジャコウジカ	ジャコウジカ科のジャコウジカ <i>Moschus moschiferus</i> Linne 又はその近縁動物	<i>M. moschiferus</i> は シベリアジャコウジカとも呼ばれ、雄の麝香腺分泌物は Tonquin musk 又は 麝香 (ジャコウ) と呼ばれる。	(原料)の項に挙げた近縁動物としては、コビトジャコウジカ <i>M. berazovskii</i> Flourov (中国名は 莽猯) 及び <i>M. sibiricus</i> Przewalskii (中国名は 麝) がある。現在中国で人工飼育に成功しているのはコビトジャコウジカ <i>M. berazovskii</i> である。	雄の麝香腺分泌物	182.50: Musk (Tonquin musk)	Appendix I - IV: Musk	2759: Musk tonquin
544	ムラサキ	Murasaki, Gromwell							ムラサキ科のムラサキ <i>Lithospermum officinale</i> Linne 又は <i>L. officinale</i> Linne var. <i>erythrorhizon</i> (Siebold et Zuccarini) Heinrich von Handel-Mazzetti (= <i>L. erythrorhizon</i> Siebold et Zuccarini)	<i>L. officinale</i> は Gromwell と呼ばれる。		葉又は根茎			
545	メスキート	Mesquite							マメ科の <i>Prosopis juliflora</i> de Candolle (= <i>P. dulcis</i> Kunth) 又はその他近縁植物	<i>P. juliflora</i> は キヤベ、Mesquite と呼ばれる。米国南部では <i>P. juliflora</i> を含め、 <i>Prosopis</i> 属の幾つかの種を "Mesquite" と総称している。	(原料)の項に挙げた近縁植物としては <i>P. velutina</i> Wootton: Arizona mesquite <i>P. glandulosa</i> Torrey: Honey pod <i>P. glandulosa</i> var. <i>glandulosa</i> Johnston などがある。	材又は樹皮			3942: Mesquite wood extract
546	メドウスイート	Meadowweet	シモツケソウ						バラ科のセイヨウナツユキソウ <i>Fibipendula ulmaria</i> (Linne) Maximowicz 又は ロクベンシモツケ <i>F. hexapetala</i> Gilibert	<i>F. ulmaria</i> は Meadowsweet、Honey sweet 又は Queen of the Meadow と呼ばれ、 <i>F. hexapetala</i> は ヨウシュシモツケ 又は Dropwort と呼ばれる。		全草	189: Dropwort 189A: Meadow-sweet, Honey-sweet		

NO.	物質名				回答欄		参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の精足	部位	CFR	OE	FEMA
547	メハジキ	Mehajiki			—				シソ科のメハジキ <i>Leonurus sibiricus</i> Linne (= <i>L. japonicus</i> Houttuyt)	<i>L. sibiricus</i> はソノメハジキ、Siberian Motherwort と呼ばれる。		全草			
548	メープル	Maple	サトウカエデ		—				カエデ科のサトウカエデ <i>Acer saccharum</i> Marshall 又はその他近縁種	<i>A. saccharum</i> は Sugar maple と呼ばれる。 <i>A. negundo</i> Linne : ネグンドカエデ、トネリコノカエデ、Maple tree, Ash-Leaved Maple, Box Elder <i>A. nigrum</i> Michaux f. : クロカエデ、Black Maple, Black Sugar Maple <i>A. spicatum</i> Lamarck : Mountain Maple などがある。		樹液又は樹皮	172.510: Maple mountain	10: Maple tree 11: Black sugar maple	2757: Mountain maple extract 2112: Balm leaves extract 2113: Balm oil
549	メリッサ	Melissa, Balm	バーム		—			レモンバーム	シソ科のセイヨウヤマハッカ <i>Melissa officinalis</i> Linne	<i>M. officinalis</i> はコウスイハッカ、Bee Balm 又は Lemon balm と呼ばれる。		茎葉	182.10: Balm (lemon balm) 182.20: Balm (lemon balm)	280: Melissa ; Balm	2111: Balm 2112: Balm leaves extract 2113: Balm oil
550	メリロット	Mellilot			—				マメ科のセイヨウエドハギ <i>Mellilotus officinalis</i> Lamarck 又は <i>M. coerulea</i> Desrousseaux	<i>M. officinalis</i> は Yellow mellilot, Yellow sweet clover と呼ばれる。		花又は全草			278: <i>M. coerulea</i> Des. 278: Mellilot ; Yellow sweet clover
551	メロン	Melon			—			カンタローブ、マクワウリ	ウリ科の <i>Cucumis melo</i> Linne 又はその変種及び交雑変種	<i>C. melo</i> は Sweet melon と呼ばれる。		果実			159: Sweet melon
552	モウセンゴケ	Sundew			—				モウセンゴケ科のモウセンゴケ <i>Drosera rotundifolia</i> Linne	<i>D. rotundifolia</i> は Roundleaf sundew 又は Dew plant と呼ばれる。		花期の全草			
553	モニリアバイヨウエキ	Cultured Moniliaceae solution	モニリア培養液		—				モニリア属 ( <i>Monilia</i> spp.) 不完全菌			培養液			
554	モミノキ	Fir	ファー		—				マツ科のモミ <i>Abies firma</i> Siebold et Zuccarini 又はその他近縁種	<i>A. firma</i> は Moni fir または Japanese fir と呼ばれる。		枝葉又は樹脂	172.510: Fir ("pine") needles and twigs ; Fir, balsam, needles and twigs	2/4: Silver fir 3: Balsam fir 5: Siberian pitch fir	2114: Balsam fir oil 2115: Balsam fir oleoresin 2905: Pine needle oil ( <i>Abies</i> spp.)
555	モモ	Peach	ピーチ		—				バラ科のモモ <i>Prunus persica</i> Batsch (= <i>Persica vulgaris</i> Miller)、ハシナツ <i>P. persica</i> var. <i>compressa</i> Baer (= <i>P. plelicarpa</i> Bailey)、ズバイモモ <i>P. persica</i> var. <i>nectarina</i> Maximowicz (= <i>P. persica</i> var. <i>nucipersica</i> Schneider ; <i>Persica nucipersica</i> Borkh.) 又はこれらの栽培品種	<i>P. persica</i> は (Common) Peach と呼ばれる。 <i>P. persica</i> var. <i>compressa</i> はザゼンモモ、Flat Peach と呼ばれる。 <i>P. persica</i> var. <i>nectarina</i> はアブラモモ(甜桃)、Nectarine(ネクタリン)とも呼ばれる。		果実、花又は枝葉	172.510: Peach leaves 182.20: Almond, bitter (free from prussic acid) 182.4: Peach kernel (persic oil)	374: Peach	
556	モロヘイヤ	Jew's mallow			—				シナノキ科のタイワンツナリ <i>Corchorus olitorius</i> Linne	<i>C. olitorius</i> はシマツナリ、N. alta jute、Molokhiya(モロヘイヤ)とも呼ばれる。		葉又は全草			
557	ヤクチ	Yakuchi			—				ショウガ科の <i>Languas oxyphylla</i> Merrill (= <i>Alpinia oxyphylla</i> Miqel)			果実			
558	ヤドリギ	Mistletoe			—				ヤドリギ科のセイヨウヤドリギ <i>Viscum album</i> Linne、ヤドリギ <i>V. album</i> Linne var. <i>coloratum</i> Oltwi 又はその他 <i>Viscum</i> 属植物	<i>V. album</i> L. は Mistletoe, Common mistletoe 又は European mistletoe と呼ばれる。		茎葉			484: Mistletoe
559	ヤマブシタケ	Yamabushi take			—				ハラタケ科のヤマブシタケ <i>Hericium erinaceum</i> (FR.) Persoon	<i>H. erinaceum</i> はハリセンボン又はシシガシラとも呼ばれる。		子実体			



NO.	物質名				回答欄		参考事項									
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび資料工業会への質問	実効調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA	
560	ヤマモモ	Chinese bayberry			—				ヤマモモ科のヤマモモ <i>Myrica rubra</i> Siebold et Zuccarini	<i>M. rubra</i> は Chinese Strawberry Tree と呼ばれる。		果実				
561	ユーカリ	Eucalyptus			—				フトモモ科の <i>Eucalyptus globulus</i> de La Billardiere 又はその他近縁植物	<i>E. globulus</i> はユーカリノキ、ユーカリジュ、ユーカリ、(Southern or Tasmanian) Blue Gum, Fever tree, Blue tree などと呼ばれる。	(原料)の項に挙げた近縁植物としては <i>E. alba</i> Reinw. ex Bl. <i>E. australiana</i> Baker et Smith : Black peppermint, Narrow leaved peppermint <i>E. camaldulensis</i> Dehnhardt : Longbeak Eucalyptus, Australian Kino, Red Gum <i>E. citriodora</i> Hooker : Spotted Gum, Lemon Scented Gum, Citron Scented Gum <i>E. dives</i> Schauer <i>E. cineolifolia</i> de Candolle <i>E. leucocylon</i> F.Mueller : White Ironbark, White Gum <i>E. macrocarpa</i> Deane et Maiden : Peody's River Box, Camden Woolbutt <i>E. numerosa</i> Maiden <i>E. polybractea</i> R.T.Baker (= <i>E. fruticosorum</i> F.Mueller) : Blue Mallee <i>E. sideroxylon</i> A.Cunningham ex Benth <i>E. viminalis</i> de La Billardiere : Ribbon Eucalyptus, White Gum, Swamp Gum <i>E. viminalis</i> R.T.Baker : Red Mallee, Brown Mallee などがある。	枝葉	172.510: <i>Eucalyptus globulus</i> leaves 186: <i>Eucalyptus citriodora</i>	185: <i>Eucalyptus globulus</i> 186: <i>Eucalyptus citriodora</i>	2466: <i>Eucalyptus oil</i> ( <i>E. globulus</i> Labill.)	
562	ユキノシタ	Yukinoshita			—				ユキノシタ科の ユキノシタ <i>Saxifraga stolonifera</i> Moerburg	<i>S. stolonifera</i> は strawberry Stone-Break, Mother of Thousands などと呼ばれる。		全草				
563	ユズ	Yuzu	シトラスとの違いに注意!	シトラスとの違いに注意!	—			スタチカボス ユコウなど	ミカン科の ユズ <i>Citrus junos</i> Siebold ex Tanaka (= <i>C. medica</i> Linne var. <i>junos</i> Siebold) 又はその他近縁植物		(原料)の項に挙げた近縁植物としては、 <i>C. sudachi</i> Hortorum ex Shirai : スタチカ <i>C. aurantium</i> L. form. <i>kabusu</i> : カボス <i>C. yuko</i> Hortorum ex Tanaka : ユコウ などがある。	果実				
564	ユッカ	Yucca	ウオーターケレス、エンダイブ、チャイブ、ハセリ、モロヘイヤ、リークは他の基原物質		—				ユリ科の <i>Yucca filamentosa</i> Linne(= <i>Y. emallana</i> Fernald), <i>Y. brevifolia</i> Engelman (= <i>Y. arborescens</i> Trelease) 又は、 <i>Y. schidigera</i> Roelz ex Ortigas (= <i>Y. mohavensis</i> Sargent) など	<i>Y. filamentosa</i> は イトラン、Common yucca, Bear grass, Adam's needle と呼ばれる。 <i>Y. brevifolia</i> は "Yucca Joshua-tree", <i>Y. schidigera</i> は <i>Yucca mohave</i> と呼ばれる。		地上部又は根茎	172.510: <i>Yucca Joshua-tree</i> : <i>Yucca, Mohave</i>	487: Bear grass	3120: <i>Yucca tree, Joshua</i> 3121: <i>Yucca mohave extract</i>	
565	ユリ	Lily	リリー		—				ユリ科のマドンナ・リリー <i>Lilium brownii</i> F. E. Brown (= <i>L. candidum</i> Loureiro) 又はその他近縁植物	<i>L. brownii</i> は Hongkong lily, Madonna Lily 又は Lent Lily と呼ばれる。	(原料)の項に挙げた近縁植物としては次のようなものがある。 <i>L. auratum</i> Lindley : ヤマユリ、ヨシユリ、エイザユリ, Golden Banded Lily, Japan Lily <i>L. japonicum</i> Thunberg ex Murray : ササユリ, Japanese Pink Lily <i>L. japonicum</i> Thunberg ex Murray var. <i>angustifolium</i> (Koidzumi) Makino : ニオイユリ <i>L. longiflorum</i> Thunberg : テンボユリ, タメトユリ, White Trumpet Lily, Easter Lily などがある。	花又は根茎				
566	ヨウサイ	Leaf vegetables	葉菜	ウオーターケレス、エンダイブ、チャイブ、ハセリ、モロヘイヤ、リークは他の基原物質	—			キャベツ ハクサイ ネギ アスパラガス ミズバネ セリ シユンギク ウド 春田野菜	アブラナ科の キャベツ <i>Brassica oleracea</i> Linne var. <i>capitata</i> Linne など、ユリ科の ネギ <i>Allium fistulosum</i> Linne, アスパラガス <i>Asparagus officinalis</i> Willdenow など、セリ科の ミズバネ <i>Cryptotaenia japonica</i> Hasskari, セリ <i>Oenanthe javanica</i> de Candolle など、キク科の シユンギク <i>Chrysanthemum coronarium</i> Linne var. <i>spatiosum</i> L. H. Bailey など、ウコギ科のウド <i>Aralia cordata</i> Thunberg など、ならびにその他の食用野菜	<i>B. oleracea</i> var. <i>capitata</i> はタマネギ(玉葱)、カンラン(甘藷)、ケツキユウカンラン(輪球甘藷)、(Healing)Gabbage などと呼ばれる。 <i>A. fistulosum</i> は Welsh onion と呼ばれる。 <i>A. officinalis</i> は (Garden)Asparagus と呼ばれる。 <i>A. japonica</i> は Japanese horwort と呼ばれる。 <i>O. javanica</i> は Water dropwort と呼ばれる。 <i>C. coronarium</i> var. <i>spatiosum</i> は Garland chrysanthemum と呼ばれる。	葉菜又は幼茎(基原物質として別掲のものを除く)	94: Colewort, Swedishアブラナ科のセウア ブナ Linne (= <i>B. campestris</i> L. var. <i>napus</i> Hooker f. et Anderson)				
567	ヨロイグサ	Yoroigusa			—				セリ科の ヨロイグサ <i>Angelica dahurica</i> (Fischer) Benth et J.D.Hooker 又はその変種 <i>カラビヤクシ</i> <i>A. dahurica</i> Benth. et Hook. var. <i>pai-chi</i> Kimura, Hata et Yen	<i>A. dahurica</i> は オオシシウドとも呼ばれる。		根				
568	ライオンズフット	Lion's foot			—				バラ科の ハロロモグサ <i>Alchemilla vulgaris</i> Linne	<i>A. vulgaris</i> は Lion's foot, Lady's Mantle と呼ばれる。		茎葉	21: Lion's foot			
569	ライチ	Litchi			—				レイシ ライチ	ムクロジ科の レイシ <i>Litchi chinensis</i> Sonnerat	<i>L. chinensis</i> は ライチ、Litchi, Lychee と呼ばれる。	果実				
570	ライフエバラスティングフラワー	Life-everlasting flower			—				キク科の エノチチコグサ <i>Antennaria dioica</i> (Linne) Gaertner (= <i>Gnaphalium dioicum</i> Linne)	<i>A. dioica</i> は Life-everlasting, Cat's foot, Gudweed と呼ばれる。		花類の全草	218: Cat's foot			
571	ライム	Lime			—				ミカン科のライム又はその他近縁植物(基原物質として別掲のものを除く)	ミカン科の ライム <i>Citrus aurantifolia</i> (Christmann) Swingle (= <i>C. medica</i> Linne var. <i>acida</i> Brandis) 又はその他近縁植物(基原物質として別掲のものを除く)	<i>C. aurantifolia</i> は メキシカンライム、West Indian Lime, Key Lime, Florida Keys Lime などとも呼ばれる。	酸味ライム(Sour Lime)と無酸ライム(Sweet Lime)とに大別されるが、一般には前者をライムという。酸味ライムは小果種と大果種に分けられ、小果種はメキシカンライム( <i>C. aurantifolia</i> )が、大果種はタチライム( <i>C. latifolia</i> Tanaka)がそれぞれの代表品種である。無酸ライムとしては <i>C. limettoides</i> Tanaka がインドやエジプトで食用とされるほか、柑橘類の台木に使われている。無酸ライムの酸度は0.1%程度である。	果実(基原物質として別掲のものを除く)	182.20: Lime	141: Lime : Citron	2631: Lime oil, expressed 2632: Lime oil, expressed, terpenless
572	ライラック	Lilac	リラ		—				モクセイ科の ライラック <i>Syringa vulgaris</i> Linne	<i>S. vulgaris</i> は ムラサキハンドイとも呼ばれる。		花				

NO.	物質名				回答欄			参考事項							
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実態調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	OFR	OE	FEMA
573	ラカンカ	Rakanka, Lo han kuo			-				ウリ科の Momordica grosvenori Swingle	M. grosvenori の果実を乾燥したものは「羅漢果」と呼ばれる。		果実			
574	ラカンショウ	Long-leaved podocarp			-				マキ科のイヌマキ Podocarpus macrophylla David Don	P. macrophylla は Longleaf Podocarpus 又は Southern Yew と呼ばれる。	イヌマキはマキとも呼ばれる。	果実			
575	ラズベリー	Raspberry	「コンサイ」と区別して下さい		-				バラ科のセイウキイチゴ Rubus idaeus Linne (=エゾイチゴ R. strigosus Michaux), クロミキイチゴ R. occidentalis L. 又はその交雑品種又はその他近縁種	R. occidentalis は Black raspberry と呼ばれる。R. idaeus は エゾキイチゴ、European red raspberry 又は American red Raspberry と呼ばれる。	[原料]の項に挙げた交雑品種及び近縁植物としては R. arcticus L.; チシマイイチゴ Neotarberr R. buergeri Mig; フェイチゴ R. illecebrosus Focke; パライチゴ Strawberry-Raspberry などがある。	果実又は葉		409: Raspberry	
576	ラタニア	Rhatany			-				マメ科の Krameria triandra Ruiz et Pavon, 又は K. argentea Martius			根	172.510: Rhatany root	253: Rhatany	2979: Rhatany extract
577	ラディッシュ	Radish	ハツカダイコン	「コンサイ」と区別して下さい	-				アブラナ科のハツカダイコン Raphanus sativus Linne			根茎		392: Winter radish	
578	ラブダナム	Labdanum, Ciste	システ		-				ハンニチバナ科の Cistus ladaniferus Linne 又はその他近縁植物		[原料]の項に挙げた近縁植物としては C. creticus Linne C. lanius var. creticus C. albidus Linne C. villosus Linne; Shaggy rock-rose などがある。	枝葉からの樹脂	172.510: Labdanum	134: Labdanum absolute 134A: Cistus creticus Linne; Cistus incanus var. creticus	2808: Labdanum absolute 2609: Labdanum oil 2810: Labdanum resin gum
579	ラベンダー	Lavender			-		スパイクラベンダー ラベンジン	シソ科のトルコラベンダー Lavandula officinalis Chaix(=L. angustifolia (Linne) Miller; L. vera de Candolle) 又はその他近縁植物	L. officinalis は True lavender または Common lavender と呼ばれる。	[原料]の項に挙げた近縁植物として代表的なものに L. latifolia Medous(=L. spica de candolle); ヒロハラベンダー、 Spike lavender, Broad leaved lavender L. stoechas Linne; Roman lavender L. hybrida Reverchon; Lavandin, (L. officinalis と L. latifolia との交配種で両種の特性を備えている) などがある。	花又は茎葉	182.10: Lavender 182.20: Lavender; Lavender spike; Lavandin	256: Spike lavender 257: Lavender 258: Roman lavender	2618: Lavandin oil 2619: Lavender absolute 2820: Lavender absolute 2821: Lavender concrete 2822: Lavender oil 3033: Spike lavender oil	
580	ラングワオルト	Lungwort			-				ムラサキ科のヤクヨウヒメムラサキ Pulmonaria officinalis Linne	P.officinalis は Common lungwort と呼ばれる。		茎葉		380: Lungwort	
581	ラングモス	Lungmoss			-				ヨロゴケ科の Stiacta pulmonaria Schaer(=Lobaria pulmonaria (Linne) Hoffmann)	S.pulmonariaはLungwort、Lungwort lichen 又はOak lung と呼ばれる。		葉状体	172.510: Lungmoss (Lungwort)	438: Lungwort lichen	
582	ランブータン	Rambolitan	「ハコウシユ、ジョウリュウシユ」等は除く		-				ムクロジ科のランブータン Nephelium lappaceum Linne			果実又は種子		303: Rumboutan	
583	リキュール	Liqueur		「ハコウシユ、ジョウリュウシユ」等は除く	-			ベルモット、コアントロー、アブサン、スロージン、キュラソなど	ベルモット、コアントロー、アブサン、スロージン、キュラソなどのリキュール			リキュール			
584	リーク	Leek		「ヨウサイ」と区別して下さい	-			ニラ	ユリ科のニラネギ Allium porrum Linne	A. porrum はセイヨウネギ、ポロネギ、又は Winter leek と呼ばれる。		茎葉		25: Leek	
585	リツェア	Litsea	タイワンヤマクロモジ		-				クスノキ科のタイワンヤマクロモジ Litsea cubeba Persoon 又はアオモジ Lindera citriodora(Stebold et Zuccarini)Hemslay		引用文献によってはタイワンヤマクロモジとアオモジを同一と見なしている。	果実		491: Litsea cubeba Persoon	
586	リナロエ	Linaloe		「ヨウサイ」と区別して下さい	-				カンラン科のリナロエ Bursera delpechiana Poisson ex Engler 又はその他近縁植物	B. delpechiana は Linaloe tree と呼ばれる。	[原料]の項に挙げた近縁植物としては B. atoxydon Engler B. glaberrima Engler B. odorata T. S. B. fagaroides Engler などがある。	材、種子又は葉	172.510: Linaloe wood	236: Linaloe tree	2834: Linaloe wood oil
587	リュウガン	Longan			-		ロンガン	ムクロジ科のリュウガン Euphoria longana Lamarck(=Nephelium longana Cambess)				果実、種子		305: Longano	
588	リュウゼツラン	Century plant			-				ヒガンバナ科のリュウゼツラン Agave americana Linne			花茎、根及び葉		17: American aloo	
589	リュウフンソウ	Ryofunsoo			-				シソ科 Mesona chinensis Bentham	M.chinensis は中国名で涼粉草と呼ばれる。		茎葉			
590	リュウクチャ	Green tea	緑茶		-				ツバキ科のチャ Camellia sinensis O. Kuntze (=C. thea Link; Thea sinensis Linne)			枝葉	182.20: tea	451: Tea bush	

物質名					回答欄			参考事項							
NO.	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名 (使用しているものは全て記入)	基原物質の 合計使用量 (kg)	コメントおよび 香料工業会への質問	実態調査のための別 名	原料	原料シノニム	参考事項 原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA
591	リンゴ	Apple	アップル		—				バラ科のリンゴ <i>Malus pumila</i> Miller 又は <i>Malus 属</i> 樹			果実		385: Apple tree	
592	リンデン	Linden	ポダイジュ		—				シナノキ科のフユポダイジュ <i>Tilia cordata</i> Miller (= <i>T. ulmifolia</i> Scopoli) 又はその他近縁植物	<i>T. cordata</i> は Small-leaved linden と呼ばれる。	〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては <i>T. europaea</i> Linne : セイヨウシナノキ Common Linden <i>T. japonica</i> Simonski : シナノキ Japanese Linden <i>T. americana</i> Linne (= <i>T. glabra</i> ventenati) : アメリカシナノキ American Linden, Basswood などと呼ばれる。	葉又は花	172.510: Linden leaves 182.10: Linden flowers 182.20: Linden Flowers	458: Linden	2647: Linden flowers
593	リンドウ	Gentian			—				リンドウ科のリンドウ <i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>baergeri</i> Maximowicz, ゲンテアナ <i>G. lutea</i> Linne 又は チャボリンドウ <i>G. scabra</i> Linne	<i>G. scabra</i> はササリンドウとも呼ばれる。 <i>G. lutea</i> は Yellow gentian 又は Bitter wort と呼ばれる。 <i>G. scabra</i> はアルプスリンドウ, Stemless gentian 又は Dwarf gentian と呼ばれる。		根又は全草	172.510: Gentian, stemless; Gentian rhizome and roots	213: Dwarf gentian, Bitterwort	2506: Gentian root extract
594	ルー	Rue	ヘンルーダ		—				ミカン科のヘンルーダ <i>Ruta graveolens</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>R. graveolens</i> は Common rue 又は Garden rue と呼ばれる。	〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては <i>R. montana</i> Linne : Summer rue <i>R. bracteosa</i> Linne : Winter rue <i>R. tuberculata</i> Linne <i>R. angustifolia</i> Persoon <i>R. calpanensis</i> Linne などがある。	全草	184.1698: Rue 184.1699: Oil of rue	412: Common rue	2894: Rue 2995: Rue oil
595	ルリジサ	Borage			—			ホレージ ボリジ	ムラサキ科のルリジサ <i>Borago officinalis</i> Linne	<i>B. officinalis</i> は Borage と呼ばれる。		花、莖葉又は根		92: Borage	
596	レセダ	Reseda	モクセイソウ		—				モクセイソウ科のモクセイソウ <i>Reseda odorata</i> Linne	<i>R. odorata</i> はニオイレセダ又は Common mignonette と呼ばれる。		花			
597	レモン	Lemon			—				ミカン科のレモン <i>Citrus limon</i> N. L. Burman			果実	182.20: Lemon	139: Lemon	2823: Lemon extract 2825: Lemone oil expressed 2826: Lemon oil terpenless
598	レモングラス	Lemongrass			—				イネ科のレモングラス <i>Cymbopogon citratus</i> Stapf (= <i>Andropogon citratus</i> de Candolle) 又は <i>C. flexuosus</i> (de Candolle) Stapf	<i>C. citratus</i> は West indian lemongrass と呼ばれる。 <i>C. flexuosus</i> は East indian lemongrass, Malabar grass と呼ばれる。		全草	182.20: Lemongrass	38: Lemongrass, West indian	2624: Lemongrass oil
599	レンギョウ	Rengyo			—				モクセイ科のレンギョウ <i>Forsythia suspensa</i> Vahl, シナレンギョウ <i>F. viridissima</i> Lindley 又はチョウセンレンギョウ <i>F. koreana</i> (Rehder) Nakai (= <i>F. viridissima</i> var. <i>koreana</i> Rehder)	<i>F. suspensa</i> は Golden-bell 又は Weeping forsythia と呼ばれる。 <i>F. viridissima</i> は Greenstem forsythia と呼ばれる。		果実			
600	レンゲ	Renge			—				マメ科のレンゲ <i>Astragalus sinicus</i> Linne	<i>A. sinicus</i> はレンゲソウ又は Mik vetch と呼ばれる。		花又は葉			
601	レンブ	Wax jambu, Manikil			—				フトモモ科のレンブ <i>Syzygium samarangense</i> Merrill et Perry (= <i>Eugenia javanica</i> Lamark; <i>Engenia Alba</i> Roxburgh), ミズレンブ <i>S. aqueum</i> Alston (= <i>E. aquea</i> N. L. Burman) 又はマレイフトモモ <i>S. malaccensis</i> Merrill et Perry (= <i>E. malaccensis</i> Linne)	<i>S. samarangense</i> はオオフトモモ又は Samarang rose apple と呼ばれる。 <i>S. aqueum</i> は Water rose apple と呼ばれる。 <i>S. malaccensis</i> は Malay apple 又は Mountain apple と呼ばれる。		果実			
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ		—				シソ科のマンネンロウ <i>Rosmarinus officinalis</i> Linne			花、又は莖葉	182.10: Rosemary 182.20: Rosemary	408: Rosemary	2991: Rosemary 2992: Rosemary oil
603	ロベージ	Lovage			—				セリ科の <i>Levisticum officinale</i> Koch (= <i>Angelica levisticum</i> Ball)	<i>L. officinale</i> は Garden lovage と呼ばれる。		果実、葉又は根茎	172.510: Lovage	261: Lovage	2649: Lovage extract 2650: Lovage extract 2651: Lovage root oil

NO.	物質名				回答欄		参考事項								
	基原物質名	英名	表示のための別名	注意事項	具体的原料名(使用しているものは全て記入)	基原物質毎の合計使用量(kg)	コメントおよび香料工業会への質問	実効調査のための別名	原料	原料シノニム	参考事項原料の補足	部位	CFR	CE	FEMA
604	ローレル	Laurel	グックエイジュ		—				クスノキ科のグックエイジュ <i>Laurus nobilis</i> Linne 又はその他の <i>Laurus</i> 属	<i>L. nobilis</i> は Bay laurel 又は Bay sweet とも呼ばれる。		葉又は果実	182.10: Bay 182.20: Bay leaves; Laurel berries; Laurel leaves	255: Bay laurel	2612: Laurel berries 2613: Laurel leaves extract 2125: Bay sweet oil
605	ロンゴザ	Longose			—				ショウガ科の <i>Hedychium flavum</i> Roxburgh 又は <i>Aframomum angustifolium</i> Schumann (= <i>H. gardeniana</i> Sheppard)	<i>H. flavum</i> は Longosa, Garland 又は Butterfly lily とも呼ばれる。		花		224: Longose	
606	ワサビ	Wasabi			—				アブラナ科のワサビ <i>Wasabia japonica</i> Matsumura (= <i>Eutrema japonica</i> (Miq.) Koidzumi) 又はユリワサビ <i>W. tenuis</i> (Miq.) Matsumura (= <i>E. tenuis</i> (Miq.) Makino)	<i>W. japonica</i> は Japanese horseradish とも呼ばれる。		茎葉、根茎			
607	ワスレナグサ	Forget me not, Mouse ears			—				ムラサキ科のワスレナグサ <i>Myosotis palustris</i> Lamarck (= <i>M. scorpioides</i> Linne)、エゾムラサキ <i>M. sylvatica</i> Hoffmann 又は <i>M. alpestris</i>			地上部		295: Forget-me-not	
608	ワタフジツツギ	Watafujitsutsugi			—				フジツツギ科のワタフジツツギ <i>Buddleia officinalis</i> Maximowicz			花蕾			
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ		—				キク科のニガヨモギ <i>Artemisia absinthium</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>A. absinthium</i> は Absinthe とも呼ばれる。	[原料]の項に挙げた近縁植物としては <i>A. mutabilis</i> Villars; Alpine wormwood <i>A. portica</i> Linne; Pontique wormwood <i>A. spicata</i> Wulfen ex Jacquin; Spiked wormwood, Geneppi <i>A. vallesiana</i> Lamarck; Mountain wormwood などがある。	全草	172.510: Artemisia (wormwood)	61: Wormwood herb 68: Geneppi 68: Alpine wormwood 70: Pontique wormwood 71: Mountain wormwood	3114: Wormwood 3115: Wormwood extract 3116: Wormwood oil
610	ワームシード	Wormseed			—				キク科のミゾヨモギ <i>Artemisia maritima</i> Linne (= <i>A. caerulea</i> Linne)、シナ <i>Artemisia cina</i> Berg 又は、 <i>A. kurrumensis</i> Quisbosh			花又は全草	172.510: Artemisia (wormwood)	63: Artemisia Wormseeds 67: Sea wormwood	
611	ワラビ	Warabi, Eagle fern			—			ワラビ ゼンマイ ヤマドリゼンマイ	イノモトソウ科のワラビ <i>Pteridium aquilinum</i> Kuhn var. <i>latiusculum</i> Underwood、ゼンマイ科のゼンマイ <i>Osmunda japonica</i> Thunberg 又はヤマドリゼンマイ <i>O. asiatica</i> Ohwi	<i>P. aquilinum</i> は Brake とも呼ばれる。	<i>P. aquilinum</i> は田中ブクではウラボシ科とされている。	幼芽			
612	フレモコウ	Waremoko, Garden burnet			—				バラ科のフレモコウ <i>Sanguisorba officinalis</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>S. officinalis</i> は Garden burnet 又は Great Burnet と呼ばれる。	[原料]の項に挙げた近縁植物としては <i>S. minor</i> Scopoli; オランダフレモコウ、Salad burnet <i>S. tenuifolia</i> Fischer ex Link; シロバナフレモコウ <i>S. tenuifolia</i> Fischer var. <i>parviflora</i> Maximowicz ex Link; コバナフレモコウ などがある。	根茎			
701	アセロラ	Acerola			—				<i>Malpighia glabra</i>			果実			
702	カブレラバ	Cabreuva			—				<i>Myrocarpus frondosus</i> / <i>Myrocarpus Fastigiatus</i>			枝、材			
703	カンディア	Candia			—				<i>Vanillosmopsis erythropappa</i> ほか	キャンディア		材、樹皮			
704	クズウコン	Arrow root			—				<i>Maranta arundinacea</i>	矢根粉					
705	ブルメリア	Frangipani			—				<i>Plumeria acuminata</i> Aiton			花			
706	ムラサキバレンギク	Echinacea			—				<i>Echinacea purpurea</i> (L.) Moench	エキナセア		全草			